

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-001			
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課					
		連絡先	(078)918-5054					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	教育委員会費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 明石市教育委員会会議規則 他				
	事業	教育委員会運営事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 教育委員会の意思決定機関である教育委員会会議において教育委員による活発な議論が行われ、適切な判断による意思決定を行う。
 教育委員会会議の成果や教育委員の活動を市民に広く認知する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
教育委員会傍聴者数	教育委員会会議への市民関心度 教育委員会傍聴者延べ人数	令和3年度	人	20
教育委員会ホームページアクセス数	教育行政への市民関心度	令和3年度	回	135000

事業内容

1 教育委員会会議の開催
 <令和元年度> 22回開催(議案 33件、報告案件 43件)
 <令和2年度見込> 25回開催(議案 30件、報告案件 40件)
 <令和3年度見込> 24回開催(議案 30件、報告案件 40件)

2 教育委員の活動
 <令和元年度> 協議会、研修会等への出席 のべ42回
 学校や教育関係施設への訪問 のべ20回
 教育委員協議会 7回開催
 <令和2年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ35回
 学校や教育関係施設への訪問 のべ 3回
 教育委員協議会 8回開催
 <令和3年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ20回
 学校や教育関係施設への訪問 のべ10回
 教育委員協議会 10回開催

3 ホームページを通じた教育委員会会議及び教育委員活動の周知
 <令和元年度> 議事録 22回分、活動記録 55件分
 <令和2年度見込> 議事録 23回分、活動記録 31件分
 <令和3年度見込> 議事録 23回分、活動記録 30件分

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	8,404	15,255	23,659	0	0	0	23,659	正規	1.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	8,487	15,660	24,147	0	0	0	24,147	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	8,432	15,660	24,092	0	0	0	24,092	任期付	1.00	合計	2.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	委員4名分	8,247	報酬	委員4名分	8,247
旅費	加入団体の総会や研修会への出席	50	旅費	加入団体の総会や研修会への出席	35
交際費	慶弔費 他	170	交際費	慶弔費 他	140
需用費	消耗品 他	20	需用費	消耗品 他	10
合計(A)			合計(B)		
		8,487			8,432

予算増減 (B)-(A)	-55	主な理由	旅費及び交際費の減
-----------------	-----	------	-----------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会事務局運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-002	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律・明石市教育委員会の権限の一部を教育長に委任する規則他		
	事業	教育委員会事務局運営事業		実施方法	直営	○
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 教育委員会事務局職員を適正に配置し、事務局業務を適切かつ効率的に遂行する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	1 教育振興基本計画 <令和元年度> 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進 <令和2年度> 第2期 あかし教育プランの推進、計画の延期、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進 <令和3年度見込> 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの推進 第3期 あかし教育プランの策定、第3期 あかし教育プランアクションプランの作成	2 教育委員会点検・評価 <令和元年度> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討1日 <令和2年度> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討1日 <令和3年度見込> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討1日
	3 用務員研修 <令和元年度> 年間5回 受講者120人 全体研修を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、チェーンソー等伐木研修を実施 <令和2年度> 年間2回 受講者20人 新人研修、チェーンソー等伐木研修を実施(全体研修等は中止) <令和3年度見込> 年間5回 受講者120人 全体研修を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、丸のこ等取扱作業従事者研修等を実施	

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○				○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	6,855	47,790	54,645	0	0	4,145	50,500	正規	1.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	8,445	51,705	60,150	0	0	3,684	56,466	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	7,709	51,705	59,414	0	0	3,693	55,721	任期付	1.00	合計	2.50

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	職員旅費 他	2,000		旅費	職員旅費 他	1,913
	需用費	消耗品、修繕料等	3,080		需用費	消耗品、修繕料等	2,840
	使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,378		使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,180
	備品購入費	用務員作業工具	160		備品購入費	用務員作業工具	140
	負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	1,051		負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	955
	その他	報償費等	776		その他	報償費等	681
	合計(A)				8,445	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-736	主な理由	各費目において執行実績にあわせた減
-----------------	------	------	-------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	職員安全衛生事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-003		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法・明石市教育委員会職員安全衛生規程ほか			
	事業	職員安全衛生事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 労働安全衛生法、明石市教育委員会職員安全衛生規程等に基づき教育委員会職員の職場における安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進し、職員の心及び体の健康の保持増進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
災害発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば事故が減少する。	令和3年度	件	0
私療養休暇発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば休暇が減少する。	令和3年度	件	0

事業内容

- 1 職場における安全衛生管理体制の確立（衛生管理者、衛生推進者等の養成等）
- 2 職員の安全衛生に係る事業等の実施（健康診断、安全衛生委員会開催、産業医職場巡視等）
 - (1)安全衛生委員会の開催 毎月1回
 - (2)産業医職場巡視 <令和元年度> 4箇所
 - <令和2年度> 2箇所(中止2箇所)
 - <令和3年度見込> 4箇所
- 3 職員の公務災害に関する事務

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	4,436	10,260	14,696	0	0	472	14,224	正規	0.70	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	5,245	5,940	11,185	0	0	1,000	10,185	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	5,440	5,940	11,380	0	0	1,000	10,380	任期付	0.10	合計	0.80

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	産業医報酬	1,080		報酬	産業医報酬	1,080
旅費	出張旅費	36	旅費	出張旅費	30		
需用費	消耗品費	10	需用費	消耗品費	10		
役務費	衛生管理者資格取得試験受験料等	17	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料等	17		
委託料	健康診断業務委託	4,000	委託料	健康診断業務委託	4,200		
負担金補助及び交付金	衛生管理者受験準備講習会参加費等	102	負担金補助及び交付金	衛生管理者受験準備講習会参加費等	103		
合計(A)			5,245	合計(B)			5,440

予算増減 (B)-(A)	195	主な理由	健康診断業務の単価等の増による委託料の増
-------------------------	-----	-------------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	就学事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-004			
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課					
		連絡先	(078)918-5054					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、学校教育法施行令 教育委員会附属機関の設置に関する条例				
	事業	就学事務事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	児童生徒とその保護者に対し、入学通知書の発行、転校に伴う手続きや指定外・区域外通学の許可等を円滑に実施することにより、義務教育を受ける機会を確保するとともに、児童生徒への良好な教育環境の確保等のため、明石市立学校の通学区域の設定、変更等に関する教育委員会の諮問に応じて、調査審議し、答申することにより、適正な通学区域の実現を目指す。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値												
事業内容	入学や転校など、児童生徒の市立小中学校への就学に関する事務を行うとともに、児童・生徒の良好な教育環境を確保するため、必要に応じて通学区域審議会を開催し、適正な通学区域のあり方について協議を行う。																
	<p>1 小中学校への新入学(人数は5月1日現在) 令和元年度:小学校2,745人 中学校2,432人 令和2年度:小学校2,646人 中学校2,455人 令和3年度見込:小学校2,866人 中学校2,508人</p> <p>2 通学区域審議会の開催 令和元年度:委員10名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況> 令和2年度見込:委員10名、2回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況> <高丘東小学校、高丘西小学校、高丘中学校への通学区域特認校制度(※)導入について> ※従来の通学区域を維持しつつ、市内どこからでも就学を認める制度 令和3年度見込:委員10名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況></p> <p>【委員構成】 ・学識経験者 2名 ・市連合PTAの役員 3名 ・市連合まちづくり協議会役員 2名 ・市立幼稚園、小学校及び中学校の園長及び校長 3名</p>																
SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
				○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
01決算	924	14,650	15,574	0	0	0	15,574	正規	1.50	非常勤	0.00		
02当初予算	1,417	14,650	16,067	0	0	0	16,067	再任用	0.00	その他	0.00		
03当初予算	1,268	14,650	15,918	0	0	0	15,918	任期付	0.90	合計	2.40		

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	通学区域審議会委員報酬	209		報酬	通学区域審議会委員報酬	209
旅費	通学区域審議会委員旅費	27	旅費	通学区域審議会委員旅費	22		
需用費	通学区域審議会委員飲物代、消耗品費、印刷製本費等	514	需用費	通学区域審議会委員飲物代、消耗品費、印刷製本費等	450		
役務費	郵便振込手数料	416	役務費	郵便振込手数料	350		
委託料	入学通知印刷及び圧着加工	205	委託料	入学通知印刷及び圧着加工	205		
その他	通学区域審議会会場使用料、報償費	46	その他	通学区域審議会会場使用料、報償費	32		
合計(A)			1,417	合計(B)			1,268

予算増減(B)-(A)	-149	主な理由	各費目において執行実績にあわせた減
--------------------	------	-------------	-------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 高校生等奨学資金貸付事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-005												
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課														
		連絡先	(078)918-5054														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	教育総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 60 年度										
	目	事務局費		根拠法令・要綱等	明石市奨学金条例												
	事業	高校生等奨学資金貸付事業															
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他										
個別計画	1-4 子育て環境の充実			委託		指定管理											
		あかし教育プラン		委託		指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	経済的理由により修学困難な市内に在住する高校生等に対し、学資を貸与することにより、教育の機会均等に資する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
事業内容																	
経済的理由により修学困難な高校生等に対して学資を貸与する。																	
1 貸与要件 (1) 明石市内に住所があること (2) 高等学校、特別支援学校の高等部または高等専門学校に在学すること (3) 経済的理由により修学が困難なこと (4) 他の奨学金その他これに類するものを受け、または予約等をしていないこと																	
2 貸与金額 国公立高校等 月額10,000円 私立高校 月額20,000円																	
3 貸与人数 国公立 令和元年度: 11人 令和2年度(当初見込): 16人 令和3年度(当初見込): 6人 私立 令和元年度: 9人 令和2年度(当初見込): 14人 令和3年度(当初見込): 5人 合計 令和元年度: 20人 令和2年度(当初見込): 30人 令和3年度(当初見込): 11人																	
SDGs(17の目標)																	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
○			○														
事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)									
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 1/1	7/11 1/1	7/11 1/1	7/11 1/1	7/11 1/1	7/11 1/1	7/11 1/1	7/11 1/1	
01決算	3,480	8,235	11,715	0	0	13,531	-1,816	0.45	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
02当初予算	5,000	8,235	13,235	0	0	12,500	735	再任用	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
03当初予算	1,920	8,235	10,155	0	0	11,500	-1,345	任期付	1.70	1.70	1.70	1.70	1.70	1.70	1.70	1.70	
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
	貸付金	高校生等対象奨学金	5,000		貸付金	高校生等対象奨学金	1,920										
	合計(A)				5,000	合計(B)			1,920								
予算増減 (B)-(A)	-3,080		主な理由	貸与型奨学金制度については令和2年度末をもって廃止することとなり、現在奨学生として決定している者のみの貸与となるため。													

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-006	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則		
	事業	小学校就学援助事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数	就学援助の認定児童数	令和3年度	人	2100

事業内容

1 対象となる要件
 (1) 生活保護受給(修学旅行費のみの援助)
 (2) 生活保護の停止または廃止
 (3) 市民税非課税
 (4) 児童扶養手当受給
 (5) 前年中の収入が基準額以下
 (6) その他、経済的な特別な事情がある

2 援助の種類と内容
 (1) 学用品費等(年額、1年:11,630円、2年~6年:13,900円)
 (2) 入学準備費/新入学学用品費等(51,060円)
 (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費、限度額:泊なし1,600円、泊あり3,690円)
 (4) 修学旅行費(実費)
 (5) 通学費(実費、通学距離4km以上)
 (6) 卒業アルバム代(限度額:11,000円)

3 認定児童数・認定率(要保護・準要保護)
 就学援助認定児童数 令和元年度:1,863人 令和2年度(見込):2,038人 令和3年度(見込):2,255人
 認定率 令和元年度:11.57% 令和2年度(見込):12.54% 令和3年度(見込):13.54%

4 入学準備金
 令和元年度入学生 259人 令和2年度入学生 252人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	53,646	4,465	58,111	422	0	0	57,689	0.35	0.00	0.00
02当初予算	63,300	4,465	67,765	495	0	0	67,270	0.00	0.00	0.00
03当初予算	69,000	4,465	73,465	438	0	0	73,027	0.60	0.00	0.95

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費等	27,156		扶助費	学用品費等	29,542
		新入学学用品費等(R2入学生) 入学準備費(R3入学生)	20,549			新入学学用品費等(R3入学生) 入学準備費(R4入学生)	22,043
		修学旅行費	8,708			修学旅行費	9,736
		校外活動費	3,119			校外活動費	3,333
		通学費	22			通学費	23
		卒業アルバム代	3,746			卒業アルバム代	4,323
		合計(A)	63,300			合計(B)	69,000

予算増減 (B)-(A)	5,700	主な理由	就学援助認定児童数の増
-----------------	-------	------	-------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助(医療費)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-007	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法		
	事業	小学校就学援助(医療費)事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理	

事業の目的
目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、児童の健康の保持増進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数(医療券発行数)	就学援助(医療費扶助)の認定児童数(医療券発行数)	令和3年度	人	5

事業内容
 学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する児童を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。
 ○ 扶助人数及び扶助額
 令和元年度: 0人、0千円
 令和2年度(見込): 0人、0千円
 令和3年度(見込): 1人、20千円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和2年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	0	140	140	0	0	0	140	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	100	140	240	18	0	0	222	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	100	140	240	18	0	0	222	任期付	0.05	合計	0.05

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額						
						令和2年度当初予算事業費明細	扶助費	要保護・準要保護児童への医療費扶助	100	令和3年度当初予算事業費明細	扶助費
合計(A)			100			合計(B)			100		

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-009	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則		
	事業	中学校就学援助事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数	就学援助の認定生徒数	令和3年度	人	1300

事業内容

1 対象となる要件
 (1) 生活保護受給(修学旅行費のみの援助)
 (2) 生活保護の停止または廃止
 (3) 市民税非課税
 (4) 児童扶養手当受給
 (5) 前年中の収入が基準額以下
 (6) その他、経済的な特別の事情がある

2 援助の種類と内容
 (1) 学用品費等(年額、1年:22,730円、2年~3年:25,000円)
 (2) 入学準備費/新入学学用品費等(60,000円)
 (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費、限度額:泊なし2,310円、泊あり6,210円)
 (4) 修学旅行費(実費)
 (5) 体育実技用具費(実費)
 (6) 通学費(実費、通学距離6km以上)
 (7) 卒業アルバム代(限度額:8,800円)

3 認定生徒数・認定率(要保護・準要保護)
 就学援助認定生徒数 令和元年度:1,010人 令和2年度(見込):1,153人 令和3年度(見込):1,242人
 認定率 令和元年度:13.65% 令和2年度(見込):15.47% 令和3年度(見込):16.47%

4 入学準備金
 令和元年度入学生 318人 令和2年度入学生 310人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他
01決算	67,701	4,465	72,166	816	0	0	71,350	0.35	7人	0.00
02当初予算	78,540	4,465	83,005	2,031	0	0	80,974	0.00	0人	0.00
03当初予算	88,800	4,465	93,265	1,968	0	0	91,297	0.60	6人	0.95

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費等	24,370		扶助費	学用品費等	28,407
		新入学学用品費等(R2入学生) 入学準備費(R3入学生)	23,331			新入学学用品費等(R3入学生) 入学準備費(R4入学生)	26,920
		校外活動費	2,911			校外活動費	2,856
		修学旅行費	24,574			修学旅行費	26,858
		体育実技用具費 通学費	496			体育実技用具費 通学費	548
		卒業アルバム代	2,858			卒業アルバム代	3,211
合計(A)			78,540	合計(B)			88,800

予算増減 (B)-(A)	10,260	主な理由	就学援助認定生徒数の増
-----------------	--------	------	-------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助(医療費)事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-010		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	中学校就学援助(医療費)事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的
目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、生徒の健康の保持増進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数 (医療券発行数)	就学援助(医療費扶助)の認定生徒数(医療券発行数)	令和3年度	人	5

事業内容
 学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する生徒を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。
 ○ 扶助人数及び扶助額(要保護)
 令和元年度: 0人、0千円
 令和2年度(見込): 0人、0千円
 令和3年度(見込): 1人、20千円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	0	140	140	0	0	0	140	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	100	140	240	18	0	0	222	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	100	140	240	18	0	0	222	任期付	0.05	合計	0.05

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	100	扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	100
合計(A)			合計(B)		
100			100		

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-011		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱			
	事業	中学校特別支援教育就学奨励事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市立中学校の特別支援学級に在籍する生徒等の保護者に対し、経済的負担を軽減することにより、特別支援学級等における教育の普及奨励を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数	特別支援教育就学奨励の認定生徒数	令和3年度	人	100

事業内容

1 援助の種類と内容
 (1) 学用品費等(実費の半額、限度額:11,370円)
 (2) 新入学学用品費(実費の半額、限度額:28,990円)
 (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費の半額、限度額:泊なし1,155円・泊あり3,105円)
 (4) 修学旅行費(実費の半額、限度額28,860円)
 (5) 体育実技用具費(実費の半額)
 (6) 拡大教材費(実費の半額)
 (7) 通学費(実費又は実費の半額)
 (8) 職場実習交通費(実費又は実費の半額)
 (9) 交流学习交通費(実費又は実費の半額)

2 認定生徒数
 令和元年度:54人 令和2年度(見込):58人 令和3年度(見込):118人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	1,726	1,350	3,076	863	0	0	2,213	正規	0.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	3,000	1,350	4,350	900	0	0	3,450	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	3,000	1,350	4,350	900	0	0	3,450	任期付	0.05	合計	0.20

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費、新入学学用品費等	1,967		扶助費	学用品費、新入学学用品費等	2,074
		校外活動費	113			校外活動費	113
		修学旅行費	542			修学旅行費	475
		体育実技用具費	36			体育実技用具費	36
		通学費	25			通学費	22
		職場実習交通費、交流学习交通費	317			職場実習交通費、交流学习交通費、拡大教材費	280
合計(A)			3,000	合計(B)			3,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園運営支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-001			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市職員被服貸与規則				
	事業	学校園運営支援事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立幼稚園・小学校・中学校・養護学校の園児・児童・生徒・教職員 授業や校務でインターネット・メールを安全に利用し、情報教育の充実及び校務の効率化を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
ヘルプデスク相談対応件数	ヘルプデスクのサポートを有効利用し、学校園のICTを活用した業務の効率化を図る。	令和5年度	件	950

- 事業内容**
- 1 教育情報通信ネットワークやヘルプデスクシステムの機器の整備(賃借・保守)
 - 2 学校園等における産業廃棄物処理の委託
 - 3 ウィルス対策やフィルタリングソフトの購入等、学校園に配備したコンピュータのセキュリティ対策の実施
 - 4 小学校・中学校・養護学校の職員室の校務用コンピュータ、閲覧用コンピュータの賃借・保守
 【ヘルプデスク相談対応件数実績】
 <平成30年度> 937件
 <令和元年度> 914件
 <令和2年度> 1,002件(見込)
 - 5 学校管理下で発生する事故に備え、全国市長会の学校災害賠償補償保険に加入
 (分担金率:園児児童生徒一人あたり89.28円 4月1日～翌3月31日までの保険期間)
 【保険加入者数】
 <平成30年度> 26,610人
 <令和元年度> 26,525人
 <令和2年度> 26,944人
 - 6 のびのびパスポート(明石市及び近隣市町等が教育関連施設を相互に小学生・中学生へ無料で開放するパスポート)を小、中学生に配付
 - 7 清水が丘学園・明石学園(清水小学校・魚住中学校の分教室)の光熱水費の負担
 - 8 事務局職員に被服を貸与
 - 9 課運営の庶務事務

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	51,308	5,265	56,573	0	0	0	56,573	正規	0.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	57,213	3,645	60,858	0	0	0	60,858	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	56,813	3,645	60,458	0	0	0	60,458	任期付	0.00	合計	0.45

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会等旅費	95		73	旅費	研修会等旅費
需用費	ウィルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	6,197	6,647	需用費	ウィルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	6,647	
役務費	口座振込手数料、理科薬品廃棄手数料	519	19	役務費	口座振替手数料	19	
委託料	産業廃棄物処理業務委託 ネットワークシステム保守委託	18,900	23,200	委託料	産業廃棄物処理業務委託 ネットワークシステム保守委託	23,200	
使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、閲覧用PC賃借料等	28,061	23,391	使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、閲覧用PC賃借料等	23,391	
負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,441	3,483	負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,483	
合計(A)			57,213	合計(B)			56,813

予算増減(B)-(A)	-400	主な理由	ヘルプデスクサーバーリースアップに伴う賃借料の減
-------------	------	------	--------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 学校情報通信機器運用事業		新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号														
		予算所管課		教育委員会事務局学校管理課														
		連絡先		(078)918-5197														
関連 予算 科目 目	会計	一般会計	事業所管課															
	款	教育費	連絡先															
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 3 年度												
	目	事務局費	根拠法令 ・要綱等		学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則													
	事業	学校情報通信機器運用事業																
施策分野		2 教育・文化分野	実施方法		直営	○	補助・助成		その他									
個別計画		2-1 学校教育の充実	委託		指定管理													
個別計画		あかし教育プラン																
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 明石市立小学校・中学校・養護学校の情報機器について、維持管理を行うとともに適切な環境の構築を行い、情報教育の充実及び効率化を図る。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値											
事業 内容	1 児童生徒及び教員のタブレット端末機器の保守管理 2 無線LAN機器の保守管理 3 学級増等における新規教室無線LAN整備 4 プロバイダ及び回線の使用料支払																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
				○														
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)								
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00					
	01決算		0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00					
	02当初予算		0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00					
	03当初予算		165,657	0	165,657	0	25,000	0	140,657									
	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容		金額	令和3 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容		金額								
							役務費	プロバイダ料、回線使用料		6,382								
							委託料	無線LAN教室整備費、地域イントラ保守追加費用		32,000								
							使用料及び賃借料	タブレット端末賃借料		127,275								
合計(A)				0	合計(B)				165,657									
予算増減 (B)-(A)		165,657	主な理由															

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校美化・緑化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法					
	事業	学校美化・緑化推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小学校・中学校・養護学校の児童・生徒・教職員・保護者、地域住民それぞれの学校が、参画と協働の理念に基づき「学校・家庭・地域社会の連携」を目指し、教職員、児童、生徒だけでなく保護者、地域の方々の協力のもとに、施設の改善・美化・緑化を自ら行い、快適な教育環境の維持管理に寄与するとともに、学校内外での愛校心の醸成を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
美化活動件数	学校美化活動の総件数	令和5年度	件	280

事業内容
 児童、生徒、教職員をはじめ、保護者、地域の方々が、自ら学ぶ施設、働く施設、また、自分たちの子ども、孫たちの通う施設の改善・美化・緑化を自分たちの手で協力して実施
 【各学校での取り組み】
 校内の清掃、教室・廊下のワックスがけ、校舎内や遊具のペンキ塗り、簡単な修繕、草刈、花壇の整備、芝生の維持管理など

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	9,796	2,970	12,766	0	0	0	12,766	0.20	0.00	0.00
02当初予算	11,240	2,565	13,805	0	0	0	13,805	0.00	0.00	0.00
03当初予算	4,870	2,565	7,435	0	0	0	7,435	0.35	0.55	0.55

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度 当初予算 事業費 明細
需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	10,700		需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	4,330	
委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	540		委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	540	
合計(A)			11,240	合計(B)			4,870

予算増減 (B)-(A)	-6,370	主な理由	予算削減のための事業見直しによる減
-----------------	--------	------	-------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-003		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則			
	事業	小学校管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小学校（28校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	令和3年度	Kwh	420000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	令和3年度	m ³	354000

- 事業内容**
- 1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入
 - 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入
 - 3 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入
 - 4 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
 - 5 寄附物品等の受納
 - 6 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
01決算	646,528	376,890	1,023,418	795	0	432	1,022,191	正規	37.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	674,324	374,580	1,048,904	800	0	800	1,047,304	再任用	4.00	その他	19.00
03当初予算	629,350	374,580	1,003,930	2,050	0	800	1,001,080	任期付	1.00	合計	61.80

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	指導書・教科書・教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷、修繕費	104,904		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷、修繕費	76,182
	需用費	電気料金	87,500		需用費	電気料金	90,600
	需用費	水道料金	230,000		需用費	水道料金	207,600
	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	104,764		使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	104,700
	備品購入費	教材備品、児童用机・椅子、事務備品	42,967		備品購入費	教材備品、児童用机・椅子、事務備品	44,487
	その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	104,189		その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	105,781
	合計(A)				674,324	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-44,974	主な理由	・令和2年度に小学校の教科書改訂があったことに伴う需用費の減 ・水道料金の実績による計上額の見直しによる減
-------------	---------	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校施設維持補修事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-004			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度		
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則				
	事業	小学校施設維持補修事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	委託	<input type="radio"/>		指定管理	<input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン							

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
市立小学校の施設の補修、維持管理を適切に行い、安全で良好な教育環境を維持していく。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 施設・設備の営繕補修等にかかる原材料等の提供
学校作業での営繕用消耗品、木材、Pタイルなどの営繕用資材の提供

2 教育環境の整備
樹木剪定

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	8,464	3,685	12,149	0	0	1,194	10,955	正規	0.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	10,755	3,690	14,445	0	0	910	13,535	再任用	0.05	その他	0.00
03当初予算	9,560	3,690	13,250	0	0	910	12,340	任期付	0.70	合計	0.95

区分(節)	内容	金額																			
																				令和2年度 当初予算 事業費 明細	令和3年度 当初予算 事業費 明細
需用費	施設・設備の営繕用資材	2,085																			
委託料	樹木剪定、漏水調査など	8,670																			

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-005			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度		
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則				
	事業	小学校施設整備事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市立小学校の施設・設備を計画的に更新・整備し、機能維持・改善を図りながら安全性を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
エレベーター整備率	エレベーター設置済学校数 / 全学校数	令和10年度	%	100

- 事業内容**
- 改修・整備に係る調査、設計の実施
 - ・ 中崎小学校エレベーター棟設置工事実施設計業務委託
 - ・ 朝霧小学校エレベーター棟設置工事実施設計業務委託
 - ・ 和坂小学校便所ほか改修工事実施設計業務委託
 - ・ 二見北小学校高圧受変電改修工事実施設計業務委託 など
 - 改修・整備工事の実施
 - ・ 沢池小学校普通教室増築工事
 - ・ 沢池小学校水道・消火水槽直圧化工事
 - ・ 江井島小学校エレベーター棟設置工事
 - ・ 王子小学校受水槽改修工事
 - ・ 人丸小学校北校舎便所改修工事
 - ・ 高丘東小学校屋内便所ほか改修工事
 - ・ 清水小学校北西校舎外壁改修工事
 - ・ 山手小学校旧給食室から児童支援室等への改修工事 など
 - 適正な学習環境の整備
プレハブ校舎棟の賃借
 - 沢池小学校水道直圧化工事による水道負担金の増

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	0.00
01決算	916,403	8,285	924,688	83,963	744,400	0	96,325	正規	1.10	7/8	0.00
02当初予算	564,659	10,755	575,414	61,700	437,400	0	76,314	再任用	0.40	その他	0.00
03当初予算	527,074	10,755	537,829	30,066	409,600	0	98,163	任期付	0.15	合計	1.65

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	特別支援教室整備、電波障害地域へのアンテナ改修費用	9,200		需用費	特別支援教室整備、電波障害地域へのアンテナ改修費用	6,000
	委託料	普通教室増築工事・便所改修・エレベーター設置にかかる実施設計など	44,100		委託料	便所改修・エレベーター設置にかかる実施設計など	13,600
	使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	41,897		使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	66,677
	工事請負費	空調設置・便所改修、エレベーター設置など施設・設備の改修	469,000		工事請負費	普通教室増築、便所改修、エレベーター設置など施設・設備の改修	436,100
	負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	462		負担金補助及び交付金	水道直圧化改修工事による水道分担金、電波障害地域へのケーブルTV負担	4,697
	合計(A)				564,659	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-37,585	主な理由	特別教室空調設備設置工事の減
-------------	---------	------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-006		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則			
	事業	中学校管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校（13校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	令和3年度	Kwh	2450000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	令和3年度	m ³	90000

- 事業内容**
- 1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入
 - 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入
 - 3 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入
 - 4 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
 - 5 寄附物品等の受納
 - 6 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	236,726	190,205	426,931	800	0	0	426,131	正規	19.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	279,087	182,295	461,382	800	0	0	460,582	再任用	2.00	その他	5.00
03当初予算	277,100	182,295	459,395	1,400	0	0	457,995	任期付	0.60	合計	27.35

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	43,691		需用費	教科書改訂に伴う資料、教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	55,571
	需用費	電気料金	47,700		需用費	電気料金	47,700
	需用費	水道料金	74,000		需用費	水道料金	60,700
	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	57,785		使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	57,574
	備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、事務備品	26,981		備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、事務備品	29,717
	その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	28,930		その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	25,838
	合計 (A)				279,087	合計 (B)	

予算増減 (B)-(A)	-1,987	主な理由	水道料金の実績による計上額の見直しによる減
-----------------	--------	------	-----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-008	
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課			
		連絡先	(078)918-5197			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則		
	事業	中学校施設整備事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市立中学校の施設・設備を計画的に更新・整備を行い、機能維持・改善を図りながら安全性を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 改修・整備に係る調査、設計の実施

- 高丘中学校便所改修工事実施設計委託
- 高丘中学校渡り廊下改修工事実施設計業務委託
- 衣川中学校北校舎耐力度調査業務委託
- 望海中学校渡り廊下改修工事工事監理業務委託 など

2 改修・整備工事の実施

- 江井島中学校南・西校舎外壁改修工事
- 魚住東中学校南校舎西便所改修工事
- 望海中学校渡り廊下改修工事 など

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.95	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01決算	293,880	9,095	302,975	19,957	259,200	0	23,818	正規	0.95	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	867,262	9,540	876,802	136,050	701,000	0	39,752	再任用	0.40	その他	0.00
03当初予算	278,962	9,540	288,502	15,273	249,200	0	24,029	任期付	0.15	合計	1.50

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	特別支援教室等整備、電波障害地域へのアンテナ改修費用	30,700		需用費	特別支援教室等整備、電波障害地域へのアンテナ改修費用	6,000
	委託料	便所改修にかかる実施設計など	14,100		委託料	便所改修にかかる実施設計など	17,600
	工事請負費	空調設備設置工事・便所改修、エレベーター設置など施設・設備の改修	822,000		工事請負費	渡り廊下改修・便所改修など施設・設備の改修	254,900
	負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	462		負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	462
	合計(A)				867,262	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-588,300	主な理由	特別教室空調設備設置工事の減
-------------	----------	------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-009	
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課			
		連絡先	(078)918-5197			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則、明石市立養護学校学則		
	事業	特別支援学校管理運営事業		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立明石養護学校において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	令和3年度	Kwh	135000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	令和3年度	m ³	2700

- 事業内容**
- 1 学校に予算を配当し、学校で必要な物品を購入
 - 2 小・中学校と共通して購入する備品の一括購入
 - 3 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
 - 4 寄附物品等の受納
 - 5 教育用コンピュータ(学習室等)・校務用コンピュータ(職員室・保健室・事務室等)の賃借・保守

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	12,198	18,900	31,098	0	0	0	31,098	正規	2.22	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	15,035	18,252	33,287	0	0	0	33,287	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	12,914	18,252	31,166	50	0	0	31,116	任期付	0.10	合計	2.32

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,899		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,999
需用費	電気料金	3,590	需用費	電気料金	3,690		
需用費	都市ガス料金	2,360	需用費	都市ガス料金	1,780		
需用費	水道料金	3,500	需用費	水道料金	2,060		
備品購入費	教材備品、事務備品	1,204	備品購入費	教材備品、事務備品	1,021		
その他	LPG燃料費、コピー使用料、電話料金等	2,482	その他	LPG燃料費、コピー使用料、電話料金等	2,364		
合計(A)			15,035	合計(B)			12,914

予算増減(B)-(A)	-2,121	主な理由	都市ガス料金、水道料金の実績による計上額の見直しによる減
-------------	--------	------	------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校施設維持補修事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-010			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則				
	事業	特別支援学校施設維持補修事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 養護学校の施設・設備の維持管理を適切に行いながら、安全で良好な教育環境を維持していく。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 施設・設備の営繕補修等にかかる原材料等の提供
 学校作業での営繕用消耗品、木材、Pタイルなどの営繕用資材の提供

2 教育環境の整備
 樹木剪定

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	119	1,268	1,387	0	0	0	1,387	正規	0.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	297	2,430	2,727	0	0	0	2,727	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	260	2,430	2,690	0	0	0	2,690	任期付	0.15	合計	0.40

区分(節)	内容	金額																	
																			令和2年度 当初予算 事業費 明細
需用費	施設・設備の営繕用資材	57																	
委託料	樹木剪定	240																	
合計(A)		297																	
合計(B)																			260

予算増減 (B)-(A)	-37	主な理由	執行実績にあわせた需用費の減
-----------------	-----	------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-012		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	学校保健管理事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小学校・中学校・養護学校における児童・生徒・教職員の健康診断・健康相談・保健指導・救急措置に関する保健室の環境を整備し、心身の健康の保持増進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 保健室の消耗品・医薬品・備品の購入
 2 オージオメーターの定期検査の実施

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	9,404	5,130	14,534	0	0	0	14,534	0.50	0.00	0.00
02当初予算	11,252	4,320	15,572	0	0	0	15,572	0.00	0.00	0.00
03当初予算	10,322	4,320	14,642	0	0	0	14,642	0.10	0.00	0.60

区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
需用費	包帯・ガーゼ等消耗品及び医薬品、修繕料等	5,783	令和3年度 当初予算 事業費 明細	需用費	包帯・ガーゼ等消耗品及び医薬品、修繕料等	5,433
役務費	オージオメーター校正手数料、ふとんカバークリーニング等	1,200		役務費	オージオメーター校正手数料、ふとんカバークリーニング等	820
備品購入費	AED、心肺蘇生ﾀﾞﾐｰ人形、オージオメーター、ステアシップ等	4,269		備品購入費	AED、オージオメーター等	4,069
合計(A)		11,252		合計(B)		10,322

予算増減(B)-(A)	-930	主な理由	需用費、役務費、備品購入費の減
--------------------	------	-------------	-----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校等給食一般運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-001				
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課						
		連絡先	(078)918-5594						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法・明石市就学援助規則・明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱					
	事業	小学校等給食一般運営事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校及び明石養護学校の児童等に、安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供するとともに、学校給食を通じた食育を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
小学校等給食における地産地消率	給食献立における兵庫県産食材の使用率(食材数ベース)	令和3年度	%	40%以上	
事業内容	1 小学校等給食の概要 【小学校】実施回数 年間188回 給食費 月額4,340円 自校調理方式(直営調理校9校、民間調理委託校19校) 【明石養護学校】実施回数 年間179回 給食費 月額4,400円 自校調理方式(民間調理委託)				
	2 地産地消や食育の観点から、小学校等給食において明石・兵庫県産の食材の使用に努めている。				
	3 毎月の学校給食献立表を作成し、児童の保護者等に配付。				
	4 就学援助や特別支援教育就学奨励に該当する児童等に給食費を扶助。 ・就学援助児童扶助額 R1 1,822人 77,343千円 R2(見込) 1,730人 74,778千円 R3(見込) 1,798人 85,837千円 ・特別支援教育就学奨励児童扶助費 R1 205人 4,514千円 R2(見込) 260人 5,736千円 R3(見込) 300人 7,161千円 【人数は、3月における人数。扶助額は、年間額】				
	5 食物アレルギーを有する児童への対応として、各学校が保護者からの申請及び主治医からの診断書に基づき、除去食を提供するなど適切に対応する。(市が策定した食物アレルギー対応マニュアルに基づき対応)				
	6 学校給食従事者を対象に、調理実習や衛生管理等の研修を実施し、資質や衛生意識の向上を図る。				
	SDGs(17の目標)				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○													○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
01決算	593,688	100,100	693,788	2,257	0	19	691,512	正規	9.90	アルバイト	0.00
02当初予算	623,472	91,350	714,822	3,612	0	15	711,195	再任用	1.60	その他	12.00
03当初予算	630,832	91,350	722,182	4,011	0	15	718,156	任期付	2.00	合計	25.50

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	学校給食献立表に係る印刷代、課室用消耗品、課自動車修繕料・燃料費等	2,331		需用費	学校給食献立表に係る印刷代、課室用消耗品、課自動車修繕料・燃料費等	2,318
委託料	調理業務委託(20校)、臨時調理員健康診断料	506,569	委託料	調理業務委託(20校)、臨時調理員健康診断料、献立作成等システム更新業務委託	517,180		
使用料及び賃借料	複合機使用料、研修会場使用料	595	使用料及び賃借料	複合機使用料、研修会場使用料	500		
負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東学校給食研究協議等負担金	16,985	負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東学校給食研究協議等負担金	17,065		
扶助費	準要保護給食費援助、特別支援教育就学奨励給食費援助	96,050	扶助費	準要保護給食費援助、特別支援教育就学奨励給食費援助	93,000		
その他	学校給食従事者派遣等旅費、学校給食会会計監査謝礼、学校給食従事者研修講師謝礼、課自動車保険料等	942	その他	学校給食従事者派遣等旅費、学校給食会会計監査謝礼、学校給食従事者研修講師謝礼、課自動車保険料等	769		
合計(A)			623,472	合計(B)			630,832

予算増減(B)-(A)	7,360	主な理由	献立作成等システムの更新を実施するため。
--------------------	-------	------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校等給食衛生管理事業			新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-002										
				予算所管課	教育委員会事務局学校給食課												
				連絡先	(078)918-5594												
関連予算科目	会計	一般会計			事業所管課												
	款	教育費			連絡先												
	項	保健体育費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明									
	目	学校給食費			根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法											
	事業	小学校等給食衛生管理事業															
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実			実施方法	直営	○	補助・助成										
個別計画	あかし教育プラン				委託	○	指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	小学校等給食従事者の安全衛生の確保や学校給食施設・設備の充実等により、適切な衛生状態を保持し、児童等に安全で安心な給食を提供する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値								
	食中毒の発生件数	小学校等学校給食において、食中毒が発生した件数					令和3年度	件	0								
事業内容	<p>1 安全で衛生的な小学校等給食を提供するため、学校給食用消耗品を購入・更新する。</p> <p>2 小学校等給食の衛生管理を徹底するため、学校給食従事者や学校給食施設の衛生検査を実施する。</p> <p>3 小学校等給食のより一層の安全・安心を確保する観点から、給食食材の細菌検査・残留農薬検査及び放射性物質検査を実施する。</p> <p>4 小学校等給食施設・設備の安全性や衛生性を向上させるために、必要な修繕・備品購入等を実施する。</p>																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○	○	○	○													○
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	アルバイト	その他	合計				
01決算		60,827	100,100	160,927	0	19,500	189	141,238	9.90	2.60	0.00	11.00	25.50				
02当初予算		106,350	94,950	201,300	0	65,000	150	136,150	2.60	2.00	0.00	11.00	25.50				
03当初予算		62,130	94,950	157,080	0	22,900	150	134,030	2.00	0.00	0.00	11.00	25.50				
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
	需用費	学校給食に係る消耗品費等		27,050		需用費	学校給食に係る消耗品費等		27,350								
	役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、検便検査料、食品検査料等		7,300		役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、検便検査料、食品検査料等		4,730								
	委託料	給食室空調設置調査委託、牛乳パック・金属くず収集運搬業務委託、朝霧小給食室ダクトフード設置等改修工事設計委託		12,000		委託料	牛乳パック・金属くず収集運搬業務委託		7,150								
	備品購入費	給食室の空調設備購入		60,000		備品購入費	朝霧小学校洗浄室ダクトフード設置等改修工事にとまなう厨房備品、藤江小学校回転釜更新		11,000								
						工事請負費	朝霧小学校洗浄室ダクトフード設置等改修工事		11,900								
	合計(A)					106,350	合計(B)		62,130								
予算増減 (B)-(A)		-44,220		主な理由	昨年度は重点的に給食室空調設備の設置を行ったことにとまなう、今年度は備品購入費が減少したため。												

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 中学校給食運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-003											
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課													
		連絡先	(078)918-5594													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	教育費	連絡先													
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度										
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校給食法												
	事業	中学校給食運営事業														
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他								
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	明石市立中学校の生徒に対して、栄養バランスのとれた安全・安心な昼食を安定して提供するとともに、食事に関する正しい知識の習得などの食育を推進する。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値								
中学校給食における地産地消率		中学校給食献立における兵庫県産食材の使用率(食材数ベース)			令和3年度	%	40%以上									
食中毒の発生件数		中学校等学校給食において、食中毒が発生した件数			令和3年度	件	0									
事業内容	1 中学校等給食の概要 実施回数 R2(見込)年間165回 給食費 月額4,620円 センター方式															
	2 地産地消や食育を推進するため、明石産及び近郊産の食材を使用するよう努める。															
	3 毎月の学校給食献立表を作成し、生徒の保護者等に配布。															
	4 就学援助や特別支援教育就学奨励に該当する生徒に給食費を扶助。 ・就学援助児童扶助額 H30 1,034人 44,760千円 R1 952人 42,316千円 R2 950人 47,659千円 R3(見込) 1,200人 67,267千円 ・特別支援教育就学奨励児童扶助費 H30 41人 886千円 R1 53人 1,140千円 R2 58人 1,455千円 R3(見込) 100人 2,803千円 【人数は、3月における人数。扶助額は、年間額】															
	5 中学校給食の無償化 ・明石市立中学校及び明石市立養護学校(中学部)に在籍する生徒のうち、保護者が負担している給食費を補助。 ・R3 対象者(見込) 6,200人 補助額(見込)350,000千円															
	6 食物アレルギーを有する生徒への対応として、各学校が保護者からの申請及び主治医からの診断書に基づき、除去食を提供するなど適切に対応する。(市が策定した食物アレルギー対応マニュアルに基づき対応)															
	7 学校給食センター調理等業務委託の効率的運用を行い、安定した運営体制づくりを行う。															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○													○
事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	7/11	7/11	7/11	7/11	7/11	7/11	7/11
01決算	496,343	133,250	629,593	570	0	44,554	584,469	7.20	7.20	7.20	7.20	7.20	7.20	7.20	7.20	7.20
02当初予算	841,913	118,620	960,533	1,401	0	138	958,994	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
03当初予算	845,210	118,620	963,830	1,401	0	138	962,291	19.00	19.00	19.00	19.00	19.00	19.00	19.00	19.00	19.00
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	需用費	給食センター厨房消耗品、給食センター光熱水費等		80,415		需用費	給食センター厨房消耗品、給食センター光熱水費等		70,680							
	委託料	給食センター調理等委託、給食センター維持管理委託等		331,683		委託料	給食センター調理等委託等		346,626							
	負担金補助及び交付金	中学校給食費無償化事業補助金等		361,057		負担金補助及び交付金	中学校給食費無償化事業補助金等		361,242							
	扶助費	準要保護生徒学校給食費援助等		63,000		扶助費	準要保護生徒学校給食費援助等		63,000							
	その他	学校給食従事者旅費、検便検査料、食材検査料等		5,758		その他	学校給食従事者旅費、検便検査料、食材検査料等、厨房備品		3,662							
	合計(A)					841,913	合計(B)				845,210					
予算増減(B)-(A)	3,297		主な理由	学校給食センターの施設維持管理等にかかる委託料が増加したため。												

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 小学校給食施設整備事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-004												
		予算所管課		教育委員会事務局学校給食課													
		連絡先		(078)918-5594													
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	保健体育費		自治/法定	自治事務	開始年度	令和元年度										
	目	学校給食費		根拠法令・要綱等 学校給食法													
	事業	小学校給食施設整備事業															
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法													
個別計画		2-1 学校教育の充実							直営	○	補助・助成	その他					
個別計画		あかし教育プラン		委託	指定管理												
事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	児童数の大幅な増加にともない、調理能力が不足する小学校給食室について、増築等の必要な施設整備を行うことにより、安全・安心な給食を途切れることなく提供できるようにするとともに、衛生的な調理環境を確保する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
	工事進捗率	目標年次末における沢池小学校給食室増築ほか工事の進捗率			令和4年度	%	100										
事業 内容	<p>1 沢池小学校給食室増築ほか工事の実施</p> <p>沢池小学校は近年宅地開発にともなう児童数の増加が著しく、令和4年度には現行給食室での対応可能食数を超える見込みであり、その後も更に増加が續くと予想されている。現行の給食室は狭いため、増設機器の設置スペースがないほか、十分な作業動線の確保ができず、学校給食衛生管理基準に沿った運用ができない恐れもあるため、沢池小学校敷地内に児童数増に対応できる能力を持った新給食室棟を増築する。（予定工期：令和3年7月～令和4年7月）</p>																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○	○	○	○													○
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)							
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規		アハハ		その他			
	01決算		54,012	9,150	63,162	0	52,900	0	10,262	1.00	0.00		0.00				
	02当初予算		7,000	9,180	16,180	0	7,000	0	9,180	再任用	0.30		その他				
	03当初予算		121,900	9,180	131,080	13,648	108,200	0	9,232	任期付	0.00		合計				
											1.30						
令和2 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和3 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額								
	委託料	沢池小学校給食室増築工事基本・実施設計委託		7,000		工事請負費	沢池小学校給食室増築ほか工事(I期工事分)		121,900								
	合計(A)					7,000	合計(B)				121,900						
予算増減 (B)-(A)		114,900	主な理由	沢池小学校給食室増築ほか工事の実施にともない、工事請負費が増えたため													

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名		学校給食地産地消推進事業		新規/継続	新規事業		事務事業の総点検の整理番号										
				予算所管課		教育委員会事務局学校給食課											
				連絡先		(078)918-5594											
関連 予算 算科 目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	保健体育費		自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度										
	目	学校給食費		根拠法令・要綱等		学校給食法											
	事業	学校給食地産地消推進事業															
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他								
個別計画		2-1 学校教育の充実				委託		指定管理									
個別計画		あかし教育プラン															
事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	本市学校給食で明石市産の食材を使用した特別献立を提供することによって、学校での食育や地産地消の推進を図るとともに、コロナ禍の中での児童・生徒や地場産業を元気づける。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	特別献立の提供回数	目標年次における年間での特別献立の提供回数				令和3年度	回	年2回以上									
事業 内容	1 小・中学校等給食における特別献立の提供(年2回予定) 明石市産の食材を使用した特別献立を市立小学校・中学校・明石養護学校で提供する。																
	SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
○	○	○	○														○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	パート	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
01決算		0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
02当初予算		0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
03当初予算		13,000	0	13,000	0	0	0	13,000	任期付	0.00	合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
令和2 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和3 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容		金額								
							負担金補助及び交付金	学校給食における特別献立提供事業費補助		13,000							
	合計(A)			0		合計(B)			13,000								
予算増減 (B)-(A)		13,000		主な理由													

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	豊かな海づくり事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-001		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領			
	事業	豊かな海づくり事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市民として小学生の頃から海を大切にしたいと思う気持ちを育む機会とするため、海に関する学習を小学校の教育課程に位置づけ、絵葉書コンクール等の事業を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
「わたしとぼくの『あかしの海』絵葉書コンクール」応募数	コンクールに応募した小学校の児童総数	令和3年度	人	2000

事業内容

1 パネル展示「あかしの海を見てみよう」
 ・実施期間：令和3年4月～3月（予定）
 ・事業内容
 ① 地引網体験（1回×4校）：海岸へ行き体験学習を行う。
 ② 海苔づくり（1回×4校）：体験学習を行う。
 ③ パネル展示（海に関するパネルのみ）：海に関する学習をパネルにまとめ展示する。

2 「わたしとぼくの『あかしの海』絵葉書コンクール」
 ・実施期間：令和3年7月～10月（予定）
 ・事業内容
 ① 市内小学生を対象とした、「あかしの海」をテーマとした絵葉書作品コンクール
 ② 回収した絵葉書作品の展示及び表彰式

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため中止

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
													○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.37	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	1,110	3,267	4,377	0	0	0	4,377	再任用	0.00	その他	0.00	
03当初予算	960	3,267	4,227	0	0	0	4,227	任期付	0.10	合計	0.47	

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	体験活動講師謝礼	700		報償費	体験活動講師謝礼	560
需用費	消耗品費、講師お茶代	410	需用費	消耗品費、講師お茶代	400		
合計(A)			1,110	合計(B)			960

予算増減 (B)-(A)	-150	主な理由	体験活動講師謝礼の削減
-------------------------	------	-------------	-------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	安全衛生委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-002		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 14 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法 学校保健安全法			
	事業	安全衛生委員会運営事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立学校園 教職員の安全及び健康を確保し、快適な職場環境を形成する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
衛生講習会参加者数	衛生講習会に参加した新任教頭の割合	令和3年度	%	100

事業内容

1 労働安全衛生法、学校保健安全法、労働安全衛生法施行令に基づき、明石市立学校教職員安全衛生規程を策定している。各学校園の安全衛生業務が円滑に実施できるよう、産業医を指定するとともに、安全衛生委員会の運営を行う。

(1) 常時50名以上の教職員を使用するすべての学校への産業医の選任率 R1 100%、R2 100% R3 100%、
 (2) 安全衛生委員会実施校数と実施回数 R1 年3回、R2 年3回、R3 年3回予定

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	1,477	8,694	10,171	0	0	0	10,171	0.74	0.00	0.00
02当初予算	1,502	8,694	10,196	0	0	0	10,196	0.00	0.00	0.00
03当初予算	1,520	8,694	10,214	0	0	0	10,214	1.00	0.00	1.74

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬	1,318		報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬	1,318
	旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15		旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15
	需用費	テキスト購入等	15		需用費	テキスト購入等	15
	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	18		役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	18
	負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費等	136		負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費等	154
	合計(A)				1,520	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	18	主な理由	衛生推進者養成講習会受講者増による負担金の増
--------------------	----	-------------	------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学力向上推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-003				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領、中学校学習指導要領					
	事業	学力向上推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・本市教育の基本方針である「地域ぐるみで子どもの健やかな育ちを支える活動の推進」に基づき、教員OBや地域住民等の協力を得た補充学習教室を開催し、子どもたちの基礎学力向上を図る。 ・身近な科学を体験する教室を開催し、児童生徒の科学に対する興味・関心を一層高め、その意義や有用性を実感させる。 				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	数学・英語応援団参加人数	数学・英語応援団に参加した中学3年生の人数	令和3年度	人	300
事業内容	<p>1 「数学・英語応援団」(数学・英語の学力補充教室) 平成28年度から参加を希望する中学生を対象に、放課後に全13中学校で実施</p> <p>2 「明石市小中一貫教育推進事業」 小中9年間の「学び」と「育ち」の接続により、学力向上を図り、「生きる力」を育成するため小中一貫教育の在り方について検討し、平成28年度に「明石市小中一貫推進計画」を策定し、小中一貫教育モデル校区や中学校区UNITリーダー会議等を通じて、小中連携一貫教育を進めている。 令和3年度から高丘中学校区に「高丘小中一貫教育校」を設置し、その成果と課題を踏まえ、市内の小中一貫教育の推進につなげていく。</p>				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	0.00		
01決算	11,641	38,934	50,575	2,114	0	0	48,461	正規	0.74	7/11/1	0.00	7/11/2	0.00
02当初予算	9,590	76,434	86,024	1,073	0	0	84,951	再任用	0.00	その他	16.00		
03当初予算	65,690	76,434	142,124	67,579	0	0	74,545	任期付	1.20	合計	17.94		

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	講師謝礼	3,180		報償費	講師謝礼	47,380
	旅費	指導者・講師旅費	100		旅費	指導者・講師旅費	1,900
	需用費	消耗品費	2,200		需用費	消耗品費	300
	使用料及び賃借料	会場使用料	10		委託料	小中一貫教育校外国語教育事業委託	12,000
	負担金補助及び交付金	CS活動費	4,100		使用料及び賃借料	会場使用料	10
	合計(A)				9,590	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	56,100	主な理由	高丘小中一貫教育校の外国語教育充実(外国語指導助手の派遣増)による増
-----------------	--------	------	------------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	免許外教科サポート事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-004		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育職員免許法			
	事業	免許外教科サポート事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 中学生徒数の減少により、技能教科の教員を配置できない中学校に、免許を所有する教員OB等を免許外教科サポート補助員として派遣し、担当教員の指導を補助するとともに指導の充実を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
サポート指導員派遣人数	サポート指導員派遣人数	令和3年度	人	2

事業内容

1 令和元年度は、教員OBの派遣実績なし
 2 令和2年度は、教員OBの派遣実績なし
 3 令和3年度は、免許外申請を県教委から承認されている中学校に、必要に応じて教員OB等2名を派遣する

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	0	5,994	5,994	0	0	0	5,994	正規	0.74	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	619	5,994	6,613	0	0	0	6,613	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	607	5,994	6,601	0	0	0	6,601	任期付	0.00	合計	0.74

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度 当初予算 事業費 明細
報償費	指導補助員謝礼	499		報償費	指導補助員謝礼	487	
旅費	指導補助員旅費	120		旅費	指導補助員旅費	120	
合計(A)			619	合計(B)			607

予算増減 (B)-(A)	-12	主な理由	指導補助員の削減
-----------------	-----	------	----------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	無戸籍者教育支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-005		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市無戸籍者教育支援制度実施要領			
	事業	無戸籍者教育支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 戸籍がない人（無戸籍者）が、進学や就職が困難になるなど生活面で被っている不利益を解消するために学習教室を実施し、教育面での必要なサポートを行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
無戸籍教育支援	学習教室の実施	令和3年度	回	5

事業内容
 ・教育面でのサポートが必要な無戸籍者があった場合には、教員OBを指導者とし、1回2時間、年間5回程度の初歩的な読み・書き・計算等の学習教室を実施し、学習支援を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	0	1,296	1,296	0	0	0	1,296	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	64	810	874	0	0	0	874	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	64	810	874	0	0	0	874	任期付	0.00	合計	0.10

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指導者謝礼	36		報償費	指導者謝礼	36
	旅費	指導者旅費	16		旅費	指導者旅費	16
	需用費	消耗品費	8		需用費	消耗品費	8
	役務費	指導者・対象者保険	4		役務費	指導者・対象者保険	4
	合計(A)				64	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-006			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律				
	事業	学校園指導事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	明石市立幼・小・中学校の園児・児童・生徒・教職員 1 児童生徒の学習意欲の向上と自己実現 2 教職員の資質向上					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
	明石つ子造形展及び書初め展の来場者数	明石つ子造形展(市内幼・こども園・小・中・特別支援学校在籍園児・児童・生徒の作品展)及び書初め展(市内小・中・特別支援学校在籍児童生徒の作品展)に来場した人数	令和3年度	人	6000	

事業内容	1 直営によるもの (1)教科用図書明石地区選定委員会及び調査委員会による明石市立小・中・特別支援学校で使用する教科用図書の調査研究 (2)校内研修会の実施支援 各学校が実施し、招聘した講師の延べ人数 H29 60人、H30 60人、R1 60人、R2 19人、R3 60人を予定 (3)児童生徒の学習支援を行うため、教員志望の大学生(学生スタッフ)を H28 23人、H29 18人、H30 35人、R1 30人、R2 24人を小・中学校へ派遣、R3 25人を予定 (4)日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、学校生活への早期適応を促進するため、子ども多文化共生ボランティアを派遣(子ども多文化共生ボランティア) R2 8校10人派遣 R3 10校10人派遣予定					
	2 委託によるもの (1)進路指導用資料の購入や進路講演会の実施 (2)明石市立幼・小・中・養護学校美術展、明石つ子造形展、明石市立小・中・養護学校書展、明石市立小・中学校読書感想作品コンクールの開催 ※令和2年度については、明石市立幼・小・中・養護学校美術展、明石つ子造形展は新型コロナウイルス感染症対策のため中止、明石市立小・中・養護学校書展は例年文化博物館で行っていたが、各学校にて開催。明石市立小・中学校読書感想作品コンクールは通常通り開催。 (3)獣医師による学校園飼育動物の診療・治療や飼育方法等の相談、授業への協力(学校園飼育動物サポート事業) 獣医師の診療・派遣回数 H28 26回、H29 28回、H30 28回、R1 30回、R2 38回、R3 30回を予定 (4)校区UNITを活用した小中連携・接続の在り方の研究 H26~H27二見中学校区に研究指定 →小中一貫教育モデル校区の指定 H28~H29高丘中学校区、H29~H30錦城中学校区					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
01決算	7,993	6,804	14,797	250	0	0	14,547	正規	0.74	非常勤	0.00
02当初予算	5,328	6,534	11,862	0	0	0	11,862	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	9,621	6,534	16,155	350	0	0	15,805	任期付	0.20	合計	0.94

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	教科用図書選定委員会謝礼、講師・指導員等謝礼	1,541		報償費	教科用図書選定委員会謝礼、講師・指導員等謝礼	2,978
	旅費	学校指導に係る旅費	1,094		旅費	学校指導に係る旅費	4,161
	需用費	事務用品・消耗品費・食料品費	544		需用費	事務用品・消耗品費・食料品費	542
	委託料	各種教育関連事業委託	1,774		委託料	各種教育関連事業委託	1,624
	備品購入費	外国籍児童生徒用翻訳機	150		備品購入費	外国籍児童生徒用翻訳機	150
	その他	会場使用料、各種負担金	225		その他	会場使用料、各種負担金	166
	合計(A)				5,328	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	4,293	主な理由	日本語講師増員による報償費増、高丘小中一貫教育校の30人学級に係る臨時講師増員による旅費増
--------------------	-------	-------------	---

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	教職員人事・指導事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-007				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 33 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律					
	事業	教職員人事・指導事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 明石市立学校園教職員の職務遂行意欲を高める 2 退職予定校長と意見の交換を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	1 播磨東教育事務所、県教育委員会関係各課等との連絡調整を行う。				
	2 退職校長懇談会を開催し、教育委員との懇談会を実施予定であるが、コロナウイルス感染症の状況を見て判断する。 (1)退職校長懇談会対象者 R1 8人(幼稚園:2人、小学校:3人、中学校:3人) R2 19人(幼稚園:4人、小学校:6人、中学校:7人 養護学校1人) R3 19人(幼稚園:2人、小学校:4人、中学校:1人)を予定				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	115	13,284	13,399	0	0	0	13,399	正規	1.64	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	145	13,284	13,429	0	0	0	13,429	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	130	13,284	13,414	0	0	0	13,414	任期付	0.00	合計	1.64

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	人事用連絡旅費	30		旅費	人事用連絡旅費	30
	需用費	教職員人事・給与・退職者表彰費等	100		需用費	教職員人事・給与・退職者表彰費等	100
	使用料及び賃借料	会場借り上げ料	15				
合計(A)			145	合計(B)			130

予算増減(B)-(A)	-15	主な理由	会場借り上げ料の廃止による減
-------------	-----	------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-008				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 61 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校教育法施行令・学校教育法施行規則・障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知)明石市教育支援委員会規則					
	事業	教育支援事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>			
個別計画	あかし教育プラン								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 就学相談を実施し、障害のある児童生徒及び幼児の他、特別な配慮が必要と思われる児童・生徒に対して、適切な就学の支援を行う。				
	2 合同運動活動、合同野外活動等を実施し、子ども自身の自立心や自尊感情を養う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
就学相談を受けた人数	就学相談を受けた人数	令和3年度	人	380	
事業内容	1 就学相談 ・医師による観察、専門部委員による観察、教育支援委員による教育相談を通して、適切な就学先の判定を行う。 ・就学相談の判定をもとに、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について」(通知)(25文科初第756号平成25年10月4日)に基づき、申込校と本人、保護者が対象児童生徒等の就学先をについて話し合い、決定する。 R1 就学相談5回 臨時就学相談3回開催 相談人数329名 R2 就学相談5回 臨時就学相談3回開催 相談人数366名 R3 就学相談5回 臨時就学相談3回開催予定				
	2 明石市障害児教育研究部(小・中学校特別支援学級担当者)に委託し、合同野外活動、小・中合同運動会を実施する。 R1 (野外活動)11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月16日実施 場所 明石陸上競技場 R2 新型コロナウイルス感染拡大のため中学校野外活動、運動会は中止する。 R3 (運動会)10月実施予定 場所 明石陸上競技場 ※江井島少年自然の家での野外活動は中止する。				
	3 小・中特別支援学級担任者を対象とした、夏季研修会・授業研究会等を実施する。 R2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				
	SDGs(17の目標)				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	492	8,667	9,159	0	0	0	9,159	1.07	0.00	0.00
02当初予算	829	8,667	9,496	0	0	0	9,496	0.00	0.00	0.00
03当初予算	708	8,667	9,375	0	0	0	9,375	0.00	0.00	1.07

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度当初予算事業費明細
報償費	教育支援委員会非常勤職員謝礼	614		報償費	教育支援委員会非常勤職員謝礼	460	
旅費	教育支援委員会委員旅費	50		旅費	教育支援委員会委員旅費	95	
需用費	教育支援委員会資料代、お茶代	60		需用費	教育支援委員会資料代、お茶代	48	
委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	30		委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	30	
使用料及び賃借料	会場借り上げ料	75		使用料及び賃借料	会場借り上げ料	75	
合計(A)			829	合計(B)			708

予算増減(B)-(A)	-121	主な理由	教育支援委員会の委員数削減
-------------	------	------	---------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援教育推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-009			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法・発達障害者支援法・障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知)・障害者差別解消法				
	事業	特別支援教育推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理				

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)															
	明石市立学校園の園児児童生徒及び教職員															
	1. LD、ADHD等の発達障害も含め、特別な教育的支援を必要とする園児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高めるための適切な指導・支援を行う特別支援教育体制を推進し充実させる。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
専門家による巡回指導の回数	巡回指導において専門家による観察・指導を実施した回数	令和3年度	回	60												
市主催の研修会の回数	特別支援教育に関する教職員、特別支援教育指導員、介助員向けの研修会の実施回数	令和3年度	回	25												
事業内容	1 特別支援学級に在籍する児童生徒を支援する介助員と通常学級のLD、ADHD等の発達障害の児童生徒を支援する特別支援教育指導員等の配置事業を進める。 R1 介助員 計76名配置 特別支援教育指導員 計66名配置 R2 介助員 計83名配置 特別支援教育指導員 計67名配置 R3 介助員 計92名配置予定 特別支援教育指導員 計67名配置予定															
	2 対象児童・生徒の実態把握のあり方や具体的な支援のあり方等を指導助言する専門家による巡回指導を実施し、学校園における特別支援教育の充実を図る。 R1 専門家16名委嘱 56回実施、R2 専門家16名委嘱 30回実施予定 R3 専門家16名委嘱予定 60回実施予定															
	3 特別支援教育に関する研修会の開催を開催する。(対象 教職員、特別支援教育指導員、介助員、その他の教育関係者) R1 25回実施 R2 25回実施予定 ※R2は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、ほとんどの研修会を中止 R3 25回実施予定															
	4 発達障害等により特別な支援が必要な児童・生徒の在籍する小・中学校へ特別支援教育サポーターを配置し、児童・生徒の支援や学級のサポートを行う。 R1 12名配置 R2 13名配置 R3 15名配置予定															
	5 学校行事(入学式、卒業式、体育大会、運動会等)に参加される聴覚障害者のために手話通訳を配置する(障害福祉課と連携)。 R1 15名配置 R2 15名配置予定 ※R2は派遣は無し R3 15名配置予定															
	6 小学校において手話学習会を実施する(福祉総務課と連携)。 R1 22校実施 R2 26校実施予定 ※R2は学習会は中止 R3 25校実施予定															
	7 学校に在籍する肢体不自由児等が、修学旅行などの宿泊を伴う校外学習に参加するために必要な支援を行う。															
	8 共生社会の実現に向けた教育の推進にむけて、障害者スポーツを広めるための教職員研修の実施や物品の購入を行う。 R1 ポッチャを全小学校に配布 教職員研修の実施 R2 ポッチャを全中学校・明石商業高校に配布、ポッチャ指導者用講習動画の作成 R3 ポッチャの指導者研修会を実施予定															
	SDGs(17の目標)															
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	再任用	その他
01決算	4,203	185,837	190,040	0	0	0	190,040	正規	0.77	7/8/10	0.00
02当初予算	3,062	209,237	212,299	0	0	0	212,299	再任用	0.00	その他	156.00
03当初予算	2,710	209,237	211,947	0	0	0	211,947	任期付	0.00	合計	156.77

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	巡回指導 研修会講師謝礼 手話通訳者、手話学習講師謝礼	1,670		報償費	巡回指導 研修会講師謝礼 手話通訳者、手話学習講師謝礼	1,640
	旅費	研修会旅費 巡回指導旅費 介助員、手話通訳者等旅費	820		旅費	研修会旅費 巡回指導旅費 介助員、手話通訳者等旅費	700
	需用費	ポッチャ(障害スポーツ用具)代、 研修会お茶代	252		需用費	アセスメント&トレーニング用検査用紙等	150
	使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料 リフト付バス等の借り上げ料	320		使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料 リフト付バス等の借り上げ料	220
	合計(A)		3,062		合計(B)		2,710

予算増減 (B)-(A)	-352	主な理由	需用費の削減、リフト付きバス等の借り上げ料削減
-----------------	------	------	-------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-010		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			
	事業	人権教育研究事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立学校園の教職員 人権尊重を基盤とする教育をより推進させるとともに教職員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	人権教育担当者研修会への参加者数	令和3年度	人	120
事業内容	<p>1 講師を招聘し、小・中・養護学校の人権教育担当者（教員）を集めて人権教育研修会を実施する。 H28 8月3日 講師なし 会場 美里厚生館 H29 8月3日 講師 元明石市立小学校長 島田 恒夫 氏（会場 明石市役所） H30 10月16日 講師 奥田 均 氏（会場 明石市民会館）（明石人権セミナーと兼ねる） R1 10月10日 講師 川口 泰司 R2 10月頃 中止 R3 10月頃 実施見込み 講師未定</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、学校教育課指導主事をはじめ、小・中学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H28 7月30日 加古郡播磨町、H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、R1 7月27日 加東市、R2 7月23日 加西市 R3 7月24日 小野市 中央大会 H28 10月1・2日 芦屋市、H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、R1 9月29日 豊岡市、R2 9月27日 淡路市 R3 9月26日 丹波市 全国大会 H28 11月26・27日 大阪市、H29 12月2・3日 島根県松江市、H30 11月17・18日 滋賀県大津市、 R1 11月30日・12月1日 三重県津市、R2 10月31日、11月1日新潟市 R2 コロナウイルス感染拡大のため、東播磨、県、全国の人権教育研究大会は中止となった。 R3 11月13・14日 新潟市</p>				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○	○												

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	4	6,075	6,079	0	0	0	6,079	正規	0.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	39	6,075	6,114	0	0	0	6,114	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	29	6,075	6,104	0	0	0	6,104	任期付	0.00	合計	0.75

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	人権教育研修会講師謝金	20		報償費	人権教育研修会講師謝金	10
	旅費	研修会参加旅費	15		旅費	研修会参加旅費	15
	需用費	研修会参加資料代	4		需用費	研修会参加資料代	4
	合計(A)		39		合計(B)		29

予算増減 (B)-(A)	-10	主な理由	人権教育研修会講師謝金の削減
-------------------------	-----	-------------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-011			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領				
	事業	小学校教育振興事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小学校の児童・教職員
 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。
 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合奏、合唱を聞き合い、音楽的情操を高める。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
外国語指導助手(ALT)の派遣が児童の外国語に対する関心・意欲を引き出しているか	アンケート結果で「児童・生徒はALTの授業を楽しみにしていますか」という問いに対して「非常に良い」「良い」と答えた割合	令和3年度	%	95

事業内容

1 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。
 (1) 研究指定校 H30 人丸小、藤江小、沢池小 R1 沢池小、林小、江井島小 R2 林小、江井島小、錦が丘小 R3 錦が丘小+1校を予定
 (2) 内容 ①教科指導等の理論研究及び研修
 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究
 ③児童の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫
 ④新学習指導要領や現代的な教育課題に対応した取り組み(外国語活動、生徒指導)

2 連合音楽会を実施する。
 (1) 内容 ①合唱(学年合唱、全体合唱)
 ②合奏(学年合奏)
 ※令和2年度は品型新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

3 外国語指導助手(ALT)を市内小学校に派遣する。
 令和2年度から、小学校新学習指導要領全面实施のために、3～6年生への派遣時間増を行っている。
 また、契約形態を、「委託業務」から「派遣業務」へ変更し、児童生徒により身近な場面で英語を使用できるように、授業以外での活用も充実させている。
 (1) 外国語指導助手(ALT) 派遣時間数 R1 5,498時間(3～6年生) R2 8,817時間(3～6年生)
 R3 9,041時間(3～6年生)[高丘東・西小学校にALT1名常駐]
 (2) 外国語指導助手(ALT 15人)

4 医療的ケア児に対して看護師を派遣する。
 令和3年度は医療的ケア児が通常学校に5名在籍する予定である。医療的ケア児が安心して登校できるようにするために、医療的ケアの状況に応じて看護師を派遣する。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/1	再任用	その他
01決算	44,526	8,505	53,031	1,883	0	0	51,148	正規	0.75	7/8/1	0.00
02当初予算	83,921	6,075	89,996	2,866	0	0	87,130	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	84,520	6,075	90,595	3,333	0	0	87,262	任期付	0.00	合計	0.75

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	研究会講師謝金、研究指定講師謝金	165	報償費	研究会講師謝金、研究指定講師謝金	120
旅費	社会科副読本編集委員旅費	5	旅費	社会科副読本編集委員旅費	5
需用費	講習会材料費	10	需用費	講習会材料費	10
役務費	傷害保険料	5	役務費	傷害保険料	5
委託料	各種関連事業委託 外国語指導業務委託、医療的ケア支援事業委託	82,065	委託料	各種関連事業委託 外国語指導業務委託、医療的ケア支援事業委託	82,580
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,671	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,800
合計(A)			合計(B)		
		83,921			84,520

予算増減(B)-(A)	599	主な理由	医療的ケアが必要な児童増による委託料の増
-------------	-----	------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 小学校体験活動事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-012													
		予算所管課		教育委員会事務局学校教育課														
		連絡先		(078)918-5055														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課														
	款	教育費		連絡先														
	項	小学校費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度											
	目	教育振興費		根拠法令・要綱等 兵庫県教育委員会交付金交付要綱「環境体験及び自然学校推進補助」														
	事業	小学校体験活動事業																
施策分野		2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法														
個別計画		あかし教育プラン		直営	補助・助成	その他												
				委託	○	指定管理												
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	明石市立小学校3年生、5年生の児童 小学校3年生（環境体験事業）と5年生（自然学校）で命の大切さを発展的に学ぶとともに、自分で考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力を育むなど、「生きる力」を育成する。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値											
	環境体験事業参加児童数	環境体験事業に参加した小学校3年児童数			令和3年度	人	2,741											
自然学校参加児童数	自然学校に参加した小学校5年児童数			令和3年度	人	2,574												
事業内容	<p>1 小学校3年生（環境体験事業） 平成21年度から全小学校実施となった。年間3回以上実施し、県下全体を地域として捉え、校区に限定せず県下の自然豊かな地域に出かけて行き、地域の人々等の協力を得ながら自然観察や栽培・飼育など五感を使って自然にふれあう体験型環境学習を市立全28小学校で実施している。</p> <p>2 小学校5年生（自然学校） 平成20年度まで5泊6日であったが、平成21年度より4泊5日の活動を1回実施するとともにその事前、事後の体験活動を充実させることとなった。学習の場を豊かな自然の中へ移し、平素の学校生活では体験できない様々な活動を行うことにより、心身ともに調和のとれた健全な児童の育成を図る。そのため、児童が集団での宿泊や生活を通して人間的なふれあいを深め、自然とのふれあいや地域社会への理解を深める活動を年間計画に位置づけて市立全28小学校で実施している。</p> <p>※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、環境体験事業の実施回数は各校で決定し、自然学校推進事業は0泊1日に縮小して実施した。</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
				○														
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.99	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00						
01決算		45,059	8,289	53,348	21,403	0	0	31,945	再任用	0.00	その他	0.00						
02当初予算		47,713	8,289	56,002	22,624	0	0	33,378	任期付	0.10	合計	1.09						
03当初予算		47,481	8,289	55,770	22,554	0	0	33,216										
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額									
	報償費	講師謝礼		20,000		報償費	講師謝礼		19,320									
	委託料	小学校体験活動事業委託		27,713		委託料	小学校体験活動事業委託		28,161									
	合計(A)					47,713	合計(B)				47,481							
予算増減 (B)-(A)		-232		主な理由	対象学年(小学校5年生)の児童数減による事業費の減													

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 小学校人権教育研究事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-013													
		予算所管課		教育委員会事務局学校教育課														
		連絡先		(078)918-5055														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課														
	款	教育費		連絡先														
	項	小学校費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度											
	目	教育振興費		根拠法令・要綱等 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律														
	事業	小学校人権教育研究事業																
施策分野		2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法														
個別計画		あかし教育プラン		直営	○	補助・助成	その他											
		委託	○	指定管理														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	明石市立小学校・特別支援学校の教職員 人権尊重を基盤とする教育をより推進させるとともに教員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値											
	参加者数	指定研究発表会の参加者数			令和3年度	人	50											
事業内容	<p>1 研究校を指定し、人権教育・道徳教育の研究を進め、研究成果を広く公開する。 研究指定校 H28 鳥羽小・錦浦小、H29 錦浦小・山手小、H30 山手小・谷八木小、R1 谷八木小 R2 和坂小 R3 和坂小</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、小学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、R1 7月27日 加東市、R2 7月23日 加西市 R3 7月24日 小野市 中央大会 H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、R1 9月29日 豊岡市、R2 9月27日 淡路市 R3 9月26日 丹波市 全国大会 H29 12月2-3日 鳥根県松江市、H30 11月17-18日 滋賀県大津市、R1 11月30日・12月1日 三重県津市 R2 10月31日・11月1日 新潟市 コロナウイルス感染拡大のため、東播磨、県、全国の人権教育研究大会は中止となった。 R3 11月13-14日 新潟市</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
				○	○													
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.69	アルバイト	0.00						
01決算		200	5,859	6,059	0	0	0	6,059	再任用	0.00	その他	0.00						
02当初予算		405	5,859	6,264	0	0	0	6,264	任期付	0.10	合計	0.79						
03当初予算		409	5,859	6,268	0	0	0	6,268										
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
	報償費	研究指定講師謝金	100			報償費	研究指定講師謝金	80										
	旅費	研究会参加旅費	3			旅費	研究会参加旅費	7										
	需用費	研修会参加資料代	2			需用費	研修会参加資料代	2										
	委託料	研究指定委託	300			委託料	研究指定委託	320										
	合計(A)		405			合計(B)		409										
予算増減 (B)-(A)		4	主な理由	人権教育研究大会の開催地が遠方になったことによる旅費の増														

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-014		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	中学校学習指導要領			
	事業	中学校教育振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的 **目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**
 明石市立中学校の生徒・教職員
 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。
 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合唱や演奏を聞き合い、音楽的情操を高める。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
外国語指導助手(ALT)の指導が生徒の関心・意欲を引き出しているか	アンケート結果で「児童・生徒はALTの授業を楽しみにしていますか」という問いに対して「非常に良い」「良い」と答えた割合	令和3年度	%	90

事業内容

1 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。
 (1)研究指定校 H30・R1 朝霧中 R2・3 衣川中
 (2)内容 ①教科指導等の理論研究及び研修
 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究
 ③生徒の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫
 ④新学習指導要領の実施に向けた取組

2 連合音楽会を実施する。
 (1)内容 ①合唱(文化発表会最優秀クラス、学年合唱、全体合唱)
 ②吹奏楽部演奏
 ③演舞
 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

3 外国語指導助手(ALT)を市内中学校及び明石養護学校に派遣する。
 (1)派遣時間数 R1 1,522時間 R2 1,801時間 R3 1,945時間
 (2)派遣時間数内訳(令和3年度)
 ①1学級あたり 中1 10時間、中2 10時間、中3 6時間、特別支援学級 3時間
 [高丘中学校 ALT常駐 中1~3 70時間] 計 1,907時間
 ②1学校あたり 明石養護 14時間、明石学園 12時間、清水が丘学園 12時間
 計 38時間
 (3)外国語指導助手(ALT) 3人

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	その他	
01決算	20,240	6,669	26,909	0	0	0	26,909	正規	0.79	7/8/10	0.00
02当初予算	20,199	6,669	26,868	0	0	0	26,868	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	20,254	6,669	26,923	0	0	0	26,923	任期付	0.10	合計	0.89

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度当初予算事業費明細
報償費	研究指定講師謝金	60		報償費	研究指定講師謝金	40	
委託料	各種教育関連事業委託	19,004		委託料	各種教育関連事業委託	19,014	
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,135		負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,200	
合計(A)			20,199	合計(B)			20,254

予算増減(B)-(A)		55	主な理由	校長会等各種負担金の増
--------------------	--	----	-------------	-------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	トライやる・ウィーク推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-015			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	兵庫県教育委員会交付金交付要綱「地域に学ぶトライやる・ウィーク推進補助」				
	事業	トライやる・ウィーク推進事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校及び明石養護学校の2年生の生徒・教職員
 思春期にある中学生が地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験を通して、豊かな感性や創造性などを自ら高めたり、自分なりの生き方を見つけることができるよう支援する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
参加生徒にとって充実した活動であったか	アンケートで生徒が「この期間は充実していたか」という問いに対して「はい」と答えた割合	令和3年度	%	100
市民は今後も続けた方がよいと考えているか	保護者が「トライやる・ウィーク」のような活動の機会があれば「参加させたい」と答えた割合	令和3年度	%	90

事業内容

- 参加生徒数 市内13中学校2年生・明石養護学校中学部2年生 2,450人
- 実施日 令和3年11月8日(月)～12日(金) 5日間 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更する可能性あり
- 市推進協議会において、各学区の推進委員会の組織化の支援、事業所の開拓、家庭及び地域社会の連携や市民への啓発など円滑な推進を支援する。
- 各学校では中学1年生時から「トライやる・ウィーク」に関する事前学習を行い、生徒の希望や保護者の思いを十分把握した上で、活動場所の調整を図る。
- 保護者・高齢者等の地域の人々や、企業・施設等の関係者が指導ボランティアとなり、生徒の活動に対する指導や支援に当たる。
- トライやる・ウィーク展 より多くの方に周知するため、平成30年度より会場をイオン明石大久保海の広場2階デッキからあかし市民広場へ変更した。
 平成29年度 トライやる・ウィーク20年目の取組として、あかし市民図書館でも展示を行った。
 平成30年度 本事業のさらなる啓発をねらい、展示会場をあかし市民広場へ変更して実施した。(あかし市民広場の規則により、期間は5日間)
 令和元年度 平成30年度と同様、あかし市民広場で実施(8月1日～8月5日の5日間)
 令和2年度 新型コロナウイルス感染症の影響により、実施日・実施形態が変更になったため中止
 令和3年度 新型コロナウイルス感染症の影響により、実施時期が11月に予定しているため、開催を見合わせる。
- 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施期間を1日とし、社会に参画する態度や自ら考え主体的に行動する力を育成する社会体験活動として実施する。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○				○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ア/バ/ハ	その他	
01決算	15,160	6,669	21,829	10,200	0	0	11,629	正規	0.79	ア/バ/ハ	0.00
02当初予算	15,160	6,669	21,829	10,200	0	0	11,629	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	15,820	6,669	22,489	10,650	0	0	11,839	任期付	0.10	合計	0.89

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度当初予算事業費明細
報償費	講師謝金	454		報償費	講師謝金	469	
委託料	トライやる・ウィーク推進事業委託	14,706		委託料	トライやる・ウィーク推進事業委託	15,351	
合計(A)			15,160	合計(B)			15,820

予算増減(B)-(A)	660	主な理由	対象学年(中学校2年生)の学級数増による委託料等の増
--------------------	-----	-------------	----------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-016			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律				
	事業	中学校人権教育研究事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校・特別支援学校の教職員 人権教育を基盤とする教育をより推進させるとともに教員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	指定研究発表会の参加者数	令和3年度	人	20
事業内容	<p>1 研究校を指定し、人権教育・道徳教育の研究を進め、研究成果を広く公開する。 研究指定校 H27・28 錦城中、H29・30野々池中、R1・R2 魚住中 R3 大蔵中</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、中学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、R1 7月27日 加東市、R2 7月23日 加西市 R3 7月24日 小野市 中央大会 H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、R1 9月29日 豊岡市、R2 9月27日 淡路市 R3 9月26日 丹波市 全国大会 H29 12月2・3日 鳥根県松江市、H30 11月17・18日 滋賀県大津市、R1 11月30日・12月1日 三重県津市、 R2 10月31日・11月1日新潟市 コロナウイルス感染拡大のため、東播磨、県、全国の人権教育研究大会は中止となった。 R3 11月13・11月14日 新潟市</p>				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○	○												

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	209	5,859	6,068	0	0	0	6,068	0.69	0.00	0.00
02当初予算	205	5,859	6,064	0	0	0	6,064	0.00	0.00	0.00
03当初予算	209	5,859	6,068	0	0	0	6,068	0.10	0.00	0.79

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研究指定講師謝礼	50		報償費	研究指定講師謝礼	40
	旅費	研究会参加旅費	3		旅費	研究会参加旅費	7
	需用費	研修会参加資料代	2		需用費	研修会参加資料代	2
	委託料	研究指定委託	150		委託料	研究指定委託	160
	合計(A)		205		合計(B)		209

予算増減 (B)-(A)	4	主な理由	人権教育研究大会の開催地が遠方になったことによる旅費の増
-----------------	---	------	------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-017			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校教育法・障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知)・障害者差別解消法				
	事業	特別支援学校教育振興事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	明石養護学校在籍児童・生徒並びに教職員 1 明石養護学校において、肢体不自由の児童生徒がその特性及び個別のニーズに対する適切な支援や医療的ケアを受け、共に学ぶことにより、一人一人にたくましく生きる力を育成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	明石養護学校在籍者数	明石養護学校は本市における唯一の市立特別支援学校である。医療的ケアが必要な児童・生徒が73%在籍している。	令和3年度	人	31
明石養護学校で通学補助が必要な児童生徒数	明石養護学校に在籍する児童生徒で、自家用車がない等、保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う。	令和3年度	人	10	
事業内容	1 明石養護学校における研修会等や肢体不自由療育キャンプを実施する。 肢体不自由療育キャンプ 場所 明石養護学校 R1 令和元年7月25日～27日実施 参加児童生徒 24名 スーパーバイザー 7名配置 R2 令和2年7月21日～22日実施 参加児童生徒 26名 スーパーバイザー 1名配置 R3 令和3年7月19日～21日実施予定 参加予定児童生徒 31名 スーパーバイザー 2名配置				
	2 タクシー等借り上げにより、児童生徒の校外学習時の移動手段を確保する。				
	3 保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う R1 5名 R2 8名 R3 10名				
	4 医療的ケアの登録研修機関として、3号研修会等の企画・運営、県の障害福祉課との連絡調整を行う。 (基本研修) R1 4月13日、20日実施 場所 明石養護学校で実施 R2 4月11日、18日実施 場所 明石養護学校で実施 R3 4月10日、17日実施予定 場所 明石養護学校で実施予定				
	5 医療的ケア運営協議会において、対象の児童生徒及び教職員の現状を把握し、より適切な医療的ケアを実施し、指導医研修とともに充実させた内容にすることで、児童生徒の安全性を確保し、保護者のニーズに応える。 R1 5月20日、R2 2月17日 明石市医療的ケア連絡協議会実施 指導医訪問研修 2回実施 R2 7月6日、R3 2月15日 明石市医療的ケア連絡協議会実施 指導医訪問研修 2回実施 R3 5月17日、R4 2月14日 明石市医療的ケア連絡協議会実施予定 指導医訪問研修 2回実施予定				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	0.00	再任用
01決算	9,006	6,966	15,972	4,453	0	0	11,519	正規	0.86	7/11/1	0.00
02当初予算	13,741	6,966	20,707	5,349	0	0	15,358	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	21,552	6,966	28,518	6,064	0	0	22,454	任期付	0.00	合計	0.86

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修会講師謝金等	590		報償費	研修会講師謝金等	598
旅費	看護師・医師旅費 修学旅行等 引率旅費 講師旅費	310	旅費	看護師・医師旅費 修学旅行等 引率旅費 講師旅費	220		
役務費	車椅子等運搬用トラック借り上げ料	70	役務費	車椅子等運搬用トラック借り上げ料	70		
委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	157	委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	20,050		
使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	480	使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	480		
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	12,134	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	134		
合計(A)			13,741	合計(B)			21,552

予算増減(B)-(A)	7,811	主な理由	児童生徒通学保障委託金の増額
--------------------	-------	-------------	----------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 特別支援学校交流・体験チャレンジ事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-018												
		予算所管課		教育委員会事務局学校教育課													
		連絡先		(078)918-5055													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	特別支援学校費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度										
	目	教育振興費		根拠法令 ・要綱等 兵庫県教育委員会補助金要綱「特別支援学校交流・体験チャレンジ事業」													
	事業	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業															
施策分野		2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法													
個別計画		あかし教育プラン		直営	補助・助成	その他											
		委託	○	指定管理													
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	明石市立明石養護学校の小学部高学年・中学部の児童生徒 自然とのふれあいや集団生活等の経験を通して、豊かな心情や社会性を養うとともに、障害の状況を改善または克服しようとする知識、技能や習慣の一層の育成、自立の促進を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
	自然体験活動への参加者数	明石養護学校に在籍する児童生徒の中で、自然体験活動に参加した人数			令和3年度	人	13										
事業内容	対象児童・生徒（明石養護学校小学部高学年、中学部）が県内施設において、1泊2日で自然体験等の活動を実施する。																
	R1 活動期間 令和元年5月27日、28日 活動場所 神戸市しあわせの村 参加児童生徒数 9名																
	R2 活動期間 令和2年6月23日、24日 活動場所 神戸市しあわせの村 参加予定児童生徒数 12名 ※R2は新型コロナウイルス感染拡大により中止。																
	R3 従来の宿泊をやめ、令和3年6月30日に明石市文化博物館に8名の児童生徒が日帰りで見学や体験活動を行う。 また、小学部の5名の児童が日帰りで修学旅行に参加する。																
	SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○														
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.56	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
01決算		235	4,617	4,852	100	0	0	4,752	再任用	0.00	その他	0.00					
02当初予算		450	4,536	4,986	100	0	0	4,886	任期付	0.00	合計	0.56					
03当初予算		450	4,536	4,986	100	0	0	4,886									
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
	報償費	看護師謝礼		60		報償費	看護師謝礼		60								
	委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託		390		委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託		390								
合計(A)				450	合計(B)				450								
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由													

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	生涯スポーツ推進事業			新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-019			
				予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
				連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計			事業所管課					
	款	教育費			連絡先					
	項	保健体育費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費			根拠法令・要綱等	スポーツ振興法				
	事業	生涯スポーツ推進事業								
施策分野	2 教育・文化分野 2-3 スポーツの振興			実施方法	直営	補助・助成	その他			
個別計画	スポーツ振興計画				委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内園児、児童が自らの健康・体力の維持増進を図れるよう、スポーツをする機会等を提供し、生涯スポーツの推進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
実施率	実施校数/市内全小学校区	令和3年度	%	93

事業内容
 小学校のプールを開放（委託先：スポーツクラブ21、PTAなど）
 ・プール開放：10日以内
 対象校 H30:26校、R1:17校、R2:未実施、R3:26校（予定）
 ※R2は新型コロナウイルス感染症拡大により中止

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	822	1,377	2,199	0	0	0	2,199	0.17	0.00	0.00
02当初予算	1,888	1,377	3,265	0	0	0	3,265	0.00	0.00	0.00
03当初予算	1,800	1,377	3,177	0	0	0	3,177	0.00	0.00	0.17

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
委託料	小学校体育施設活用事業委託	1,888	委託料	小学校体育施設活用事業委託	1,800
合計(A)		1,888	合計(B)		1,800

予算増減 (B)-(A)	-88	主な理由	夏季の学校プール活用事業委託費の削減
-----------------	-----	------	--------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	少年クラブ育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-020				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	スポーツ振興法					
	事業	少年クラブ育成事業							
施策分野	2 教育・文化分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	2-3 スポーツの振興			委託	○	指定管理			
個別計画	スポーツ振興計画								

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 各中学校区の少年クラブ振興会が認めるスポーツ及び文化クラブにおけるスポーツ・文化活動を通じて、各中学校区の少年クラブ活動の育成を図り、青少年の心身ともに健全な成長を促す。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
入部率	入部者数 / 在籍生徒数	令和3年度	%	90

事業内容

当該事業の目的に沿って、中学校及び校区内各種団体と連携しながら、スポーツ及び文化クラブの振興を図る。(委託先:各校区クラブ振興会)

※市内全体部活動入部率
 H30...全体89%(運動部69%、文化部20%)
 R1...全体87%(運動部68%、文化部19%)
 R2...全体86%(運動部67%、文化部19%)
 R3...全体90%(運動部70%、文化部20%)(予定)

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	8,326	1,701	10,027	0	0	0	10,027	正規	0.21	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	8,383	1,701	10,084	0	0	0	10,084	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	8,360	1,701	10,061	0	0	0	10,061	任期付	0.00	合計	0.21

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	役員費		各地区クラブ振興会登録民間指導者スポーツ安全保険料		123	役員費	
委託料		中学校区少年クラブ育成事業委託	8,260	委託料		中学校区少年クラブ育成事業委託	8,260
合計(A)			8,383	合計(B)			8,360

予算増減 (B)-(A)	-23	主な理由	民間指導者の保険料減額
-----------------	-----	------	-------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-021		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育一般事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中・高等学校及び養護学校における体育・スポーツ活動の活性化のために、水泳の授業等において、プールの水質維持管理及び安全な指導を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	プール管理講習会参加者数	幼・小・中・高等学校及び養護学校の教職員及びPTA・スポーツクラブ21運営委員会関係者の参加者数	令和3年度	人	100
事業内容	<p>1 学校水泳プールの衛生・安全管理のために、プール管理講習会の開催。 参加者数 H30:168名、R1:128名、R2:150名(実施せず)、R3:100名(予定))</p> <p>2 学校水泳プール用薬品の購入及び学校水泳プール水質検査を実施。(水質検査は、シーズン中2回実施) R2:学校水泳授業の中止に伴い、水質検査は市内中学校7校で実施。 (望海中・野々池中・大久保中・大久保北中・魚住中・二見中・明石商業高)</p> <p>3 部活動指導員の配置数(学校名・対象クラブ) R1:2名(錦城中学校・男子ソフトテニス部、大久保中学校・卓球部) R2:2名(錦城中学校・男子ソフトテニス部、魚住中学校・女子ソフトテニス部) R3:2名を予定</p>				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	9,239	2,592	11,831	560	0	0	11,271	0.32	0.00	0.00
02当初予算	7,888	2,592	10,480	1,997	0	0	8,483	0.00	0.00	0.00
03当初予算	7,543	2,592	10,135	2,640	0	0	7,495	0.00	0.00	0.32

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	プール管理講習会講師謝礼、部活動指導員謝礼、研修会講師謝礼	45		報償費	プール管理講習会講師謝礼、部活動指導員謝礼、研修会講師謝礼	45
旅費	職員旅費、部活動指導員旅費	43	旅費	職員旅費、部活動指導員旅費	43		
需用費	学校プール用薬品、講師お茶代	6,905	需用費	学校プール用薬品、講師お茶代	6,605		
役務費	プール水質検査手数料	895	役務費	プール水質検査手数料	850		
合計(A)			7,888	合計(B)			7,543

予算増減(B)-(A)	-345	主な理由	学校プール用薬品、水質検査手数料削減
--------------------	------	-------------	--------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育関係団体助成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-022			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領				
	事業	学校体育関係団体助成事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校及び高等学校の運動部活動等を通じて、生徒の健全育成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	運動部入部率	運動部入部者数 / 在籍生徒数	令和3年度	%	70
事業内容	中学校体育連盟及び高等学校体育連盟への負担金・分担金を支出し、活動を支援する。				
	1 県・東播磨地区中学校体育連盟分担金(生徒1人あたり230円) 市内中学校運動部入部率 H30:69%、R1:68%、R2:67%、R3:70%(予定)				
	2 兵庫県高等学校体育連盟負担金(生徒1人あたり60円、部活数×1,800円)				
	3 部活動のあり方検討委員会の設置及び開催 R2:12/15開催(参加者:立命館大学教授・中西教授他12名)				
	SDGs(17の目標)				

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	3,965	2,727	6,692	0	0	0	6,692	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	2,367	2,727	5,094	0	0	0	5,094	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	2,259	2,727	4,986	0	0	0	4,986	任期付	0.05	合計	0.37

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	部活動指導員研修会講師謝礼	270		報償費	部活動指導員研修会講師謝礼	150
旅費	部活動指導員研修会旅費、部活動指導員大会引率旅費	18	旅費	部活動指導員研修会旅費、部活動指導員大会引率旅費	9		
需用費	委員会お茶代	10	需用費	委員会お茶代	5		
負担金補助及び交付金	県・東磨中体連分担金、県高体連分担金	2,069	負担金補助及び交付金	県・東磨中体連分担金、県高体連分担金	2,095		
合計(A)			2,367	合計(B)			2,259

予算増減 (B)-(A)	-108	主な理由	組体操の在り方検討委員会の廃止による減
-----------------	------	------	---------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育研究助成・教員実技研修事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-023			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領				
	事業	学校体育研究助成・教員実技研修事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立幼・小・中学校園の体育科教育の充実を図るとともに、実技研修を通して教職員の資質・指導力の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
研究指定校数	幼・小・中学校の実施校園数	令和3年度	校園数	3

事業内容
 幼稚園・小学校で(運動遊び・水泳)実技講習会、幼稚園・小学校・中学校で体育科研究授業及び研究発表会を開催し、教員の資質能力の向上につながる事業を実施。
 【幼・小・中学校体育研究事業指定校】
 H30 大蔵中学校、高丘西幼稚園
 R1 野々池中学校、高丘西幼稚園
 R2 野々池中学校、藤江幼稚園
 R3 望海中学校、藤江幼稚園、小学校については現在検討中

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	497	2,592	3,089	0	0	0	3,089	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	679	2,592	3,271	0	0	0	3,271	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	665	2,592	3,257	0	0	0	3,257	任期付	0.00	合計	0.32

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	実技研修等講師謝金、研究指定講師謝金	270	報償費	実技研修等講師謝金、研究指定講師謝金	255
旅費	全国研究発表会、県総体旅費等	65	旅費	全国研究発表会、県総体旅費等	70
需用費	実技講習会用消耗品	9	需用費	実技講習会用消耗品	5
委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	300	委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	300
使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25	使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25
負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	10	負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	10
合計(A)			合計(B)		
		679			665

予算増減(B)-(A)	-14	主な理由	実技研修等講師謝金、消耗品の削減
-------------	-----	------	------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育行事開催事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-024		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育行事開催事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校に在籍する児童生徒における中学校総合体育大会・新人体育大会等を開催し、中学校の体育・スポーツ活動の活性化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	近畿・全国総体出場者数	近畿・全国大会へ出場する選手・監督の数	令和3年度	人数	100
全国高校総体出場者数	全国大会へ出場する選手・監督の数	令和3年度	人数	30	
事業内容	毎年開催 1 明石市立中学校総合体育大会の開催(6月)R2:種目別大会として7月に開催 R3:6月25・26日(一部種目を除く) 2 明石市立中学校新人体育大会の開催(9月)R3:9月25・26日(一部種目を除く)				
	出場者数 近畿全国中学校総合体育大会 H30:105名、R1:103名、R2:大会中止、R3:100名(見込) 全国高等学校総合体育大会 H30:49名、R1:39名、R2:大会中止、R3:30名(見込)				
	SDGs(17の目標)				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
				○	

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	2,306	2,592	4,898	0	0	0	4,898	0.32	0.00	0.00
02当初予算	2,614	2,592	5,206	0	0	0	5,206	0.00	0.00	0.00
03当初予算	2,533	2,592	5,125	0	0	0	5,125	0.00	0.00	0.32

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,171		報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,178
	旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9		旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9
	需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、役員お茶代	846		需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、役員お茶代	766
	役務費	審判員保険料	64		役務費	審判員保険料	60
	使用料及び賃借料	各種大会会場使用料、競泳用タッチ板借上料	524		使用料及び賃借料	各種大会会場使用料、競泳用タッチ板借上料	520
	合計(A)		2,614		合計(B)		2,533

予算増減(B)-(A)	-81	主な理由	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費等の削減
--------------------	-----	-------------	----------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかしっ子元気・体力アップ推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-025		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	あかしっ子元気・体力アップ推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営		補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小・中学校に在籍している児童
 子どもたちが体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるようにするとともに、体力の向上を図り、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる。また、児童生徒の体力・運動能力向上に向けた研修会を実施し、教職員の資質向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
教職員研修会参加者数	あかしっ子体力向上指導者研修会への参加者数	令和3年度	人	50

事業内容
 児童の心身の成長につながる体力アップの事業。

平成30年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組）
 にこにこスポーツチャレンジ教室の実施（4会場） 201名
 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布）
 教職員研修会実施 50名

令和元年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組）
 フレンドリースポーツ（旧：にこにこチャレンジ教室）の実施（4会場） 166名
 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布）
 教職員研修会実施 43名

令和2年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組）
 にこにこスポーツチャレンジ教室の実施（4会場） 200名（見込み）→R2から廃止
 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布・リズムジャンプトレーニング機器の貸し出し）
 教職員研修会実施 中止→新型コロナウイルス感染症予防及び感染拡大防止の観点より

令和3年度 新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組）
 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布・リズムジャンプトレーニング機器の貸し出し）
 教職員研修会実施 50名（見込）

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	891	2,808	3,699	0	0	0	3,699	正規	0.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	891	2,808	3,699	0	0	0	3,699	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	891	2,808	3,699	0	0	0	3,699	任期付	0.05	合計	0.38

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度 当初予算 事業費 明細
合計(A)			891	合計(B)			891

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-026	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課			
		連絡先	(078)918-5055			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法		
	事業	学校保健一般事務事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 学校保健をつかさどる担当職員、学校医等、保健指導に関する最新の動きや知識を習得し、資質の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
全国規模の研究大会に参加した数	保健指導に関する国の方針や最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知するために全国規模の研究大会に参加した数	令和3年度	回	2回

事業内容
 全国学校保健研究大会(毎年1回)や全国学校歯科保健研究大会(毎年1回)に校医、担当職員を派遣し、保健指導に関する国の方針、法改正など最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知する。

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
01決算	489	3,267	3,756	0	0	0	3,756	正規	0.32	非常勤	0.00		
02当初予算	434	3,267	3,701	0	0	0	3,701	再任用	0.00	その他	0.00		
03当初予算	1,434	3,267	4,701	500	0	0	4,201	任期付	0.25	合計	0.57		

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費	154	旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費	154
需用費	学校保健一般に係る消耗品費	230	需用費	学校保健一般に係る消耗品費	1,230
使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26	使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26
負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会等出席負担金	24	負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会等出席負担金	24
合計(A)			合計(B)		
434			1,434		

予算増減 (B)-(A)	1,000	主な理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための消耗品費の増額
-----------------	-------	------	-----------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 学校保健管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-027												
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課														
		連絡先	(078)918-5055														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	教育費		連絡先													
	項	保健体育費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	保健体育総務費		根拠法令・要綱等 学校保健安全法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法													
	事業	学校保健管理事業															
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法													
2-1 学校教育の充実																	
個別計画		あかし教育プラン		直営	○	補助・助成	その他										
				委託	○	指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	本市児童、生徒、幼児、保護者及び教職員																
	1 児童、生徒、保護者及び教職員に飲酒、喫煙を含む薬物の乱用、性に関する問題及びがん教育の推進など、正しい知識の普及と健康を管理する資質や能力を高め、実践力を身に付けさせる。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
薬物乱用防止教育・エイズ教育（性教育）に係る講演会等の実施回数及び校数	制度を利用して自主的に開催された講演会等の回数（校数）			令和3年度	回（校）	24校											
事業内容	1 学校園医を委嘱																
	2 明石市薬物乱用防止教育・エイズ教育（性教育）推進協議会に委託し、学校園で講演会等を開催（令和元年度より幼稚園は対象外） 実施校園数 R1:20校、R2:24校、R3:11校を予定																
	3 学校管理下における児童生徒等の災害を対象とする、独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく災害共済給付制度に加入																
	※本事業は、平成23年度まで体育保健課が所管していたが、組織改正により平成24年度より学校教育課、学校管理課が分割して所管している。																
	SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○	○														
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置（人）								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
01決算		134,629	3,267	137,896	0	0	11,250	126,646	再任用	0.00	その他	0.00					
02当初予算		139,588	3,267	142,855	0	0	10,646	132,209	任期付	0.25	合計	0.57					
03当初予算		139,290	3,267	142,557	0	0	11,000	131,557									
令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額								
	報酬	学校園医報酬		107,667		報酬	学校園医報酬		108,200								
	役務費	学校園のハチの巣等撤去		330		役務費	学校園のハチの巣等撤去		250								
	委託料	各種委託事業料		6,540		委託料	各種委託事業料		5,540								
	負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、各種分担金		25,051		負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、各種分担金		25,300								
合計（A）				139,588	合計（B）				139,290								
予算増減 (B)-(A)		-298	主な理由	学校園のハチの巣等撤去の削減													

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	児童・生徒・教職員健康診断事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-028				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法					
	事業	児童・生徒・教職員健康診断事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 本市児童、生徒、幼児、教職員等に健康診断等を実施し、健康保持増進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
結核対策委員会開催数	結核対策に取り組むために、明石市結核対策委員会を開催した回数	令和3年度	回	3回

事業内容

1 学校保健安全法に基づき児童、生徒、幼児、教職員等の定期健康診断を実施する。
 (1) 定期健診実施児童生徒幼児数 R1:26,948人、R2:26,844人、R3:26,742人(予定)
 (2) 健康診断実施教職員等数 R1:1,159人、R2:1,295人、R3:1,250人(予定)

2 学校保健安全法に基づき、就学時健康診断を行う。
 (1) 就学時健康診断実施人数 R1:2,713人、R2:2,800人(予定)、R3:2,800人(予定)

3 市立児童生徒結核対策委員会を通じて、結核検診の実施状況や新たな結核対策について協議し、学校、校医と連携し、結核対策に取り組む。
 (1) 結核対策委員会開催数R1:2回、R2:2回、R3:3回(予定)

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	43,735	3,132	46,867	0	0	0	46,867	0.32	0.00	0.00
02当初予算	49,264	3,132	52,396	0	0	0	52,396	0.00	0.00	0.00
03当初予算	49,238	3,132	52,370	0	0	0	52,370	0.20	0.00	0.52

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	結核対策委員会委員報酬	120		報酬	結核対策委員会委員報酬	120
	旅費	結核対策委員旅費	15		旅費	結核対策委員旅費	5
	需用費	健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,084		需用費	健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,063
	委託料	健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	48,045		委託料	健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	48,050
	合計(A)		49,264		合計(B)		49,238

予算増減(B)-(A)	-26	主な理由	健康診断用消耗品・印刷費等の削減
-------------	-----	------	------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健研究会等開催事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-029			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法				
	事業	学校保健研究会等開催事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 学校保健をつかさどる担当職員に対して、講演会等を通じ資質向上を図る。 2 本市児童に対して、健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	よい歯の児童表彰児童数	一定の表彰基準を満たした小学校6年生の割合	令和3年度	%	10
事業内容	1 学校保健会に委託し、(学校保健会は、明石市医師会、明石市歯科医師会、明石市薬剤師会、明石市立学校園長・養護教諭、連合PTA、明石市教育委員会を中心に組織されている。)学校保健に関する講演会の実施、学校保健に関する情報の交換などを行う。 (1)学校保健会理事会開催数 R1:1回、R2:1回、R3:2回(予定) (2)講演会開催数 R1:1回、R2:1回、R3:2回(予定)				
	2 (1)歯の健康保持増進に努めている小学校の児童を「よい歯の児童」として表彰。 6年生児童数 R1:2,588人、R2:2,561人、R3:2,557人(見込) 表彰児童数 R1:265人、R2:247人、R3:270人(見込)				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	664	2,727	3,391	0	0	0	3,391	正規	0.27	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	656	2,727	3,383	0	0	0	3,383	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	633	2,727	3,360	0	0	0	3,360	任期付	0.20	合計	0.47

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	学校保健研究指導助言謝礼	40		報償費	学校保健研究指導助言謝礼	20
	需用費	歯と口の健康週間事業に係る消耗品・表彰状印刷代等	316		需用費	歯と口の健康週間事業に係る消耗品・表彰状印刷代等	313
	委託料	学校保健推進事業委託	300		委託料	学校保健推進事業委託	300
	合計(A)		656		合計(B)		633

予算増減(B)-(A)	-23	主な理由	学校保健研究会の削減
--------------------	-----	-------------	------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-001	
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課			
		連絡先	(078)918-5096			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 明石市教育委員会事務局事務分掌規則		
	事業	学校園指導事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小・中・特別支援学校・高等学校の教職員、児童・生徒の生徒指導・不登校対策等における教職員の資質向上を図り、生徒指導の積極的、かつ円滑な推進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 中学校生徒指導研究指定の実施
 (1) 明石市立中学校生徒指導研究協議会に委託し研究会の実施。
 (2) 令和2年度・令和3年度の2年間、魚住東中学校を研究校に指定し、生徒指導の研究を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策の影響により、1年延期し、令和3年度、令和4年度の実施とした。

2 市立小・中・特別支援・高等学校(43校)における生徒指導の充実。
 校区内パトロール、巡回補導、生徒指導研修会の実施等。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	4,275	13,560	17,835	0	0	0	17,835	正規	1.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	4,150	13,560	17,710	0	0	0	17,710	再任用	0.75	その他	0.00
03当初予算	4,107	13,560	17,667	0	0	0	17,667	任期付	0.00	合計	2.10

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費		生徒指導研究指定に係る講師謝礼		60	報償費	
旅費		近接地旅費 行政視察旅費	129	旅費		近接地旅費 行政視察旅費	110
需用費		課運営経費等	294	需用費		課運営経費等	290
委託料		児童・生徒指導委託料、中学校 生徒指導研究指定委託料	3,490	委託料		児童・生徒指導委託料、中学校 生徒指導研究指定委託料	3,490
使用料及び賃借料		コピー機使用料	177	使用料及び賃借料		コピー機使用料	157
合計(A)			4,150	合計(B)			4,107

予算増減 (B)-(A)	-43	主な理由	コピー機使用料の減
-----------------	-----	------	-----------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	不登校対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002500-002		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法・学校教育法・義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律・明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	不登校対策事業		実施方法	直営	○	補助・助成
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		委託		指定管理		
個別計画	あかし教育プラン						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小・中・特別支援学校の児童生徒における不登校の未然防止や早期発見・早期対応の促進、学校への支援等により、不登校の解消をめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
長期欠席児童生徒数及び出現率	年間に30日以上欠席した児童生徒数(病気、経済的理由、不登校、その他を含む)	令和3年度	人(%)	全国の数値以下	
不登校児童生徒数及び出現率	不登校を理由に年間30日以上欠席した児童生徒数	令和3年度	人(%)	全国の数値以下	
事業内容	<p>1 不登校未然防止「早期対応マニュアル」を活用した不登校対策 大学と委託契約を締結し、平成20年度より「ストップ不登校あかし」として開始した当システムは、平成23年度からは連続欠席3日及び断続欠席7日の全児童生徒を対象とし、本市独自に運営している。平成30年度より、様式を一部改め、「A-TASS」(あかし再登校支援システム)に名称変更し、令和元年度は、更に迅速な対応が図れるよう、FAX送信は「こども理解シート(欠席連絡シート)」のみとし、必要に応じて当課主任SCを学校に派遣するなど、取組の更なる充実と学校現場の負担軽減を図り、令和2年度は、児童生徒の連続欠席3日目、断続欠席7日目のFAX送信を取り止め、欠席については情報共有をしっかりと図ることを徹底し、「相談FAXシート」の導入を図るなど、名称を、不登校未然防止「早期対応マニュアル」に変更し、更に迅速、かつ効率的に不登校対策が図れるよう改善を行った。</p> <p>2 スクールカウンセラーの活用 (1) 県の派遣するスクールカウンセラーの配置(人数) 令和元年度 拠点校20校(連携校21校) 17名配置、令和2年度 拠点校20校(連携校21校) 17名配置、令和3年度 拠点校20校(連携校21校) 17名配置予定 (2) 市費負担のスクールカウンセラーの配置 令和元年度 3校 3名配置、令和2年度 5校 3名配置、令和3年度 6校 3名配置予定</p> <p>3 明石市立小中養護学校不登校担当者を対象とした研修会を開催 不登校担当としての資質向上を図り、積極的な対応を促す。 参加者:令和元年度(4回実施) 180名、令和2年度(3回実施) 130名を予定していたが中止、令和3年度(3回実施予定) 150名予定</p> <p>4 「もくせい教室」(明石市適応教室)の運営 ※市内2か所(東部:中崎小学校内、西部:二見小学校内) 適応教室では、教育相談員と生徒指導相談員、学生スタッフであるメンタルフレンドが通室生に対して、自主学習や探究学習、体験活動等を中心に支援している。集団生活を通して社会性や自立心を育み、通所生の在籍校との密接な連携のもと、社会的自立に向けた支援を行っている。</p> <p>5 もくせいサテライト教室の実施 再登校支援事業「輝く瞳っ子の集い」を、平成23年度からは「もくせいサテライト教室」と改めて実施している。 令和元年度 9回実施、参加延べ人数150名、 令和2年度 8回実施で、参加延べ人数120名を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、3回実施で、参加延べ人数32名。 令和3年度 8回実施、参加延べ人数120名予定</p> <p>6 生徒指導相談員の配置 問題行動や不登校等、生徒指導上の課題が多い市内全中学校及び市適応教室「もくせい教室」に生徒指導相談員を配置し、当該校の生徒指導体制の充実を図る。 配置人数:令和元年度 16名配置、令和2年度 16名配置、令和3年度 16名配置予定</p>				

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	9,760	65,990	75,750	0	0	0	75,750	2.95	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	581	53,390	53,971	0	0	0	53,971	1.95	その他	16.00
03当初予算	680	53,390	54,070	15	0	0	54,055	0.10	合計	21.00

令 和 2 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令 和 3 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	報償費	「不登校対策教職員研修」講師謝礼等	86		報償費	「不登校対策教職員研修」講師謝礼等	45
	旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	174		旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	115
	需用費	もくせい教室に係る費用、もくせいサテライト教室に係る費用	286		需用費	もくせい教室に係る費用、もくせいサテライト教室に係る費用	305
	使用料及び賃借料	「不登校対策教職員研修」会場使用料等	30		使用料及び賃借料	もくせいサテライト教室に係る施設使用料等	210
	負担金補助及び交付金	適応指導教室連絡協議会負担金	5		負担金補助及び交付金	適応指導教室連絡協議会負担金	5
	合計(A)		581		合計(B)		680

予算増減(B)-(A)	99	主な理由	もくせい教室サテライト教室に係る経費の増
--------------------	----	-------------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 いじめ対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-003																																							
		予算所管課		教育委員会事務局児童生徒支援課																																								
		連絡先		(078)918-5096																																								
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課																																								
	款	教育費		連絡先																																								
	項	教育総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度																																					
	目	事務局費		根拠法令 ・要綱等		教育基本法・学校教育法・いじめ防止対策推進法・明石市教育委員会事務局事務分掌規則																																						
	事業	いじめ対策事業																																										
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他																																			
個別計画		あかし教育プラン				委託		指定管理																																				
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																																											
	明石市内就学前児童、小中特別支援学校の児童・生徒、教職員及び保護者、一般市民 学校において、「いじめは絶対に許されない」という意識を育成し、あわせて、学校・家庭・地域が一体となり、いじめを許さない市民意識の高揚を図ることにより、いじめのない社会づくりをめざす。																																											
	成果指標																																											
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値																																				
	いじめ認知件数		市立小中学校における1校あたりの認知件数			令和3年度	件	前年度同程度																																				
いじめ解決率		いじめを認知した件数のうち、解消または一定の解消が図られた件数の率			令和3年度	%	前年度同程度																																					
事業内容	活動名		活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み																																				
						01年度	02年度	03年度																																				
	児童生徒によるいじめ防止の取組		“いじめストップあかし”こども会議を開催し、市内小中学校児童・生徒代表がいじめ防止の取組を話し合い、以後の各校での積極的な取組を促す。			1回開催 86名参加	開催中止	実施方法を検討の後、開催																																				
	いじめ防止月間における取組		いじめ防止啓発作品展及び啓発作品表彰式の開催 いじめ防止を図るため、児童生徒等から、標語やポスターを募集し、優秀作品を展示し、表彰式を開催する。			応募数 標語 384 ポスター 120	応募数 標語 264 ポスター 25	応募数 標語 400 ポスター 120																																				
	「ネットいじめ」等ネットトラブル防止研修会		児童生徒や保護者等を対象に、インターネットの最新事情と対策に関する学習機会を提供し、ネット社会を正しく生きていく力を養う。			4幼稚園で開催	2幼稚園で開催	4幼稚園で開催																																				
ニコニコあかし事業		市内の幼稚園・保育所等の園児を対象に、いじめ防止人形劇を上演し、相手を思いやる心を育てる。 ※令和2年度は感染症対策を徹底しつつ開催を希望する幼稚園等で開催。			12市立幼稚園・5保育所で開催	感染症対策を実施し、1こども園、3幼稚園、4保育所で開催	13市立幼稚園、1こども園、5保育所で開催																																					
SDGs(17の目標)																																												
<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 5%;">①</td><td style="width: 5%;">②</td><td style="width: 5%;">③</td><td style="width: 5%;">④</td><td style="width: 5%;">⑤</td><td style="width: 5%;">⑥</td><td style="width: 5%;">⑦</td><td style="width: 5%;">⑧</td><td style="width: 5%;">⑨</td><td style="width: 5%;">⑩</td><td style="width: 5%;">⑪</td><td style="width: 5%;">⑫</td><td style="width: 5%;">⑬</td><td style="width: 5%;">⑭</td><td style="width: 5%;">⑮</td><td style="width: 5%;">⑯</td><td style="width: 5%;">⑰</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>											①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰				○													
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰																												
			○																																									
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)																																			
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他	任期付	合計																														
01決算		644	17,975	18,619	0	0	0	18,619	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	3.95																														
02当初予算		829	17,975	18,804	0	0	0	18,804	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	3.95																														
03当初予算		762	17,975	18,737	0	0	0	18,737	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	3.95																														
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額																																			
	報償費	ネットトラブルPTA研修謝金等		580		報償費	ネットトラブルPTA研修謝金等		520																																			
	旅費	“いじめストップあかし”こども会議児童生徒旅費		29		旅費	“いじめストップあかし”こども会議児童生徒旅費		26																																			
	需用費	“いじめストップあかし”こども会議費用等		175		需用費	“いじめストップあかし”こども会議費用等		171																																			
	役務費	いじめ防止月間横断幕設置費用		7		役務費	いじめ防止月間横断幕設置費用		7																																			
	使用料及び賃借料	“いじめストップ”あかしこども会議会場使用料		38		使用料及び賃借料	“いじめストップ”あかしこども会議会場使用料		38																																			
	合計(A)					829	合計(B)		762																																			
予算増減(B)-(A)				-67	主な理由		報償費の減																																					

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育相談事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002500-004			
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課					
		連絡先	(078)918-5096					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 明石市教育委員会事務局事務分掌規則				
	事業	教育相談事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	市内の幼稚園児、児童、生徒、保護者及び教職員等 いじめや不登校、問題行動等に関する教育相談を通じて、相談対象となる子どもの健全育成を支援する。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	一般・専門相談件数	教育相談員・専門相談員による相談件数	令和3年度	件	800													
SSW相談件数	スクールソーシャルワーカーによる相談件数	令和3年度	件	2,500														
事業内容	<p>1 教育相談は、これまで常勤である教育相談員と非常勤である臨床心理士等の資格を有する専門相談員等による、電話と面接相談を行ってきた。平成28年度は、電話相談は250件、面接相談が773件、合計1023件。(うち、教育相談員・専門相談員が616件、SSWが98件)平成29年度は、電話相談は224件、面接相談は753件、合計977件。(うち、教育相談員・専門相談員が612件、SSWが156件)平成30年度は、電話相談は306件、面接相談は779件、合計1085件。(うち、教育相談員・専門相談員が726件、SSWが215件 ※学校配置SSWが1043件)令和元年度は、電話相談は298件、面接相談は651件、合計949件。(うち、教育相談員・専門相談員が678件、SSWが154件 ※学校配置SSWが2188件)令和2年度(12月末迄)は、電話相談は204件、面接相談は408件、合計612件。(うち、教育相談員・専門相談員が516件、SSWが73件 ※学校配置SSWが2068件) ・平成25年度には、社会福祉士資格を有することも支援担当係長を主任スクールソーシャルワーカーとして、臨床心理士資格を有することも支援担当係長を主任スクールカウンセラーとして、各1名正規配置し、それ以降その専門性を活かして相談に応じている。</p> <p>2 令和3年度も、昨年度同様、明石市スクールソーシャルワーカーを全13中学校区に配置し、教員と連携しながら福祉的な面から児童生徒の支援に努めていく。</p> <p>3 年々、教育相談で扱う事案は、内容的に多様化、複雑化してきており、高度な対応が必要になってきている。これらのことをふまえ、平成25年度には、指導主事・臨床心理士資格を有することも支援担当係長・社会福祉士資格を有することも支援担当係長・教員OBである教育相談員・弁護士からなる「支援事例対応チーム」を設置した。</p> <p>4 教育相談を受けた場合、継続支援に繋げていくことや、学校や関係機関との連携を深めることで、問題の早期解決に努めている。</p> <p>5 令和3年度も、昨年度同様、5名の臨床心理士(毎週月曜日から金曜日)と1名の精神科医(月に1回)を配置し、教育相談の充実を図っていく。</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
	○		○	○														

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
○		○	○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	16,723	13,650	30,373	4,226	0	0	26,147	正規	1.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	26	13,650	13,676	4,232	0	0	9,444	再任用	1.20	その他	0.00
03当初予算	26	13,650	13,676	4,312	0	0	9,364	任期付	0.20	合計	2.50

区分(節)	内容	金額						区分(節)	内容	金額	
											令和2年度当初予算事業費明細
旅費	近接地旅費	2						旅費	近接地旅費	2	
需用費	教育相談に係る消耗品費 関連書籍の購入	24						需用費	教育相談に係る消耗品費 関連書籍の購入	24	
合計(A)			26					合計(B)			26

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年健全育成事業	新規/継続	新規	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-005		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度	
	目	青少年育成センター費	根拠法令・要綱等	教育基本法 兵庫県青少年愛護条例 明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	青少年健全育成事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の園児・児童・生徒・保護者・教職員及び一般市民 地域や学校、関係機関との連携のもと、青少年の健全育成・非行防止を行うとともに、保護者・地域の大人たちが青少年の非行・被害防止についての関心を高め、見守り育てていく環境を醸成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	青少年補導委員活動延べ人数	各地区青少年補導委員活動報告に基づく活動延べ人数により、地域における子どもたちに対する見守り、寄り添いなどの頻度を表す。	令和3年度	人	8,640
研修会の参加者	あかし青少年非行防止研修会への参加者数	令和3年度	人	65	
事業内容	<p>1 明石市青少年補導委員180名に対し、その謝金ならびに研修等に要する経費を負担することにより、街頭補導・環境浄化活動等を実施し、青少年の健全育成・非行防止に取り組む。（※令和3年度より、補導委員数を見直し、従来の205名から180名に変更する。）</p> <p>2 中学校区ごとに組織する地区青少年愛護協議会と委託契約を結び、各地区における青少年の健全育成に向けて取り組んでいる。</p> <p>3 兵庫県青少年補導委員連合会（平成30年度・令和元年度は、明石市が副会長）ならびに、兵庫県・近畿地区の青少年補導センター連絡協議会（兵庫県青少年補導センター連絡協議会では、平成26年度から令和元年度まで、明石市が副会長）との連携を深め、情報交換会や研修会を通して、青少年の健全育成の担い手である明石市青少年補導委員の資質向上と意識啓発を図っている。</p> <p>4 7月、8月を非行防止強化期間と定め、平成25年度からは「あかし青少年非行防止実践発表会」を開催し、補導委員の研修を行った。平成29年度からは、「あかし青少年非行防止研修会」と名称を改め実施した。また、非行防止を呼びかける横断幕を庁舎に掲示している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「あかし青少年非行防止研修会」を中止したが、令和3年度は実施予定。</p> <p>5 令和3年度においても、明石市青少年補導委員会並びに地区青少年愛護協議会、その他関係機関と連携・協力しながら、青少年の健全育成に努める。</p> <p>6 令和3年度は、「ケータイ・スマホアンケート」を市内全小学校5・6年生、中学生全学年を対象に行い、その経年変化を追跡する。またその結果を分析し、課題を学校や家庭に周知しその解決を図る。</p> <p>7 令和3年度も、昨年度同様、子どもたちが安心してネットを使用できる環境を守るため、ネット見守り活動に精通した専門家に依頼し、インターネット上の書き込み等の点検を行い、緊急性の高い場合は即時対応を行う。また、随時の見守り活動に加え、年間12回（月1回）の報告会（情報交換等）を実施する。</p>				
	SDGs(17の目標)				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	(16)	(17)			

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	10,331	33,925	44,256	0	0	0	44,256	正規	3.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	10,493	33,925	44,418	0	0	0	44,418	再任用	1.40	その他	0.00
03当初予算	9,383	33,925	43,308	0	0	0	43,308	任期付	0.70	合計	5.45

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	青少年補導委員謝金	8,640		報償費	青少年補導委員謝金	7,560
	報償費	ネット監視員(コンサルタント)、青少年補導委員研修講師謝金	360		報償費	ネット監視員(コンサルタント)、青少年補導委員研修講師謝金	390
	旅費	近接地旅費 研修会旅費	94		旅費	近接地旅費 研修会旅費	94
	需用費	育成センター運営経費等	220		需用費	育成センター運営経費等	160
	委託料	地区青少年愛護活動事業委託	988		委託料	地区青少年愛護活動事業委託	988
	その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	191		その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	191
	合計(A)		10,493		合計(B)		9,383

予算増減(B)-(A)	-1,110	主な理由	報償費(青少年補導委員謝金)の減
--------------------	--------	-------------	------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	みんなで子どもの安全を守る運動事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-001			
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課					
		連絡先	(078)918-5057					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市市民の安全の推進に関する条例				
	事業	みんなで子どもの安全を守る運動事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	小学校、中学校、養護学校、幼稚園の児童、生徒、園児 地域ぐるみの子どもの安全対策を推進し、子どもたちにとって安全・安心な環境を確保する。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	幼児児童生徒1人に対する見守り登録件数	より多くの保護者やスクールガード等に不審者情報メールを受信してもらうことで不審者に対する関心が高まり、犯罪への抑止力となり、事業効果の指標とする。	令和3年度	件	0.99													
スクールガード登録者数	スクールガード登録者数が、保護者や地域の人々の子どもの安全に対する意識の向上、並びに学校を含め安全な地域づくりにつながる指標とする。	令和3年度	人	5,000														
事業内容	<p>1 スクールガードあかし 各校区スクールガードによる校地内及び通学路等での子どもたちの見守り活動及びあいさつや声かけ運動を実施している。 (登録者数は令和元年5月1日現在4,617人、令和2年5月1日現在4,699人)</p> <p>2 おれんじキャップの配付 スクールガードをはじめ子どもの見守り活動を行っている方に配付している。子どもたちから一目で認知でき、安心感を与えるとともに、不審者への犯罪の抑止力にもなっている。(配付総数は令和元年6月1日現在19,932個、令和2年6月1日現在20,445個)</p> <p>3 不審者情報メールの配信 学校園情報配信システムにより、不審者情報や学校園からの緊急連絡等を、希望する保護者の携帯電話へメール配信している。 (登録者数は令和元年6月1日現在24,210人、令和2年6月1日現在25,967人)</p> <p>4 防犯ブザーの配付 子どもの危険回避及び防犯意識の向上を図るため、全小学生(神大附属を含む)に防犯ブザーを配付している。 (購入個数は令和元年度3,000個、令和2年度2,900個)</p> <p>5 こども110番の家 子どもたちの通学路上で困ったときの駆け込み場所として、個人や商店等に登録と看板の掲示をお願いしている。地区青少年愛護協議会に管理運営を委託している。(設置箇所は平成31年3月31日現在2,524箇所、令和2年3月31日現在2,543箇所)</p> <p>6 防犯教室・防犯訓練の実施 児童や保護者、地域の方向けの防犯教室や、教職員対象の防犯訓練を行っている。 (令和元年度 46回 参加者2,111名、令和2年度 58回 参加者1,461名《令和3年1月31日現在》)</p> <p>7 「子ども安全の日」運動 毎月15日を「子ども安全の日」と定め、学校と地域が連携して安全に関する取り組みとして、施設の安全点検、通学路の安全点検、登校指導、下校指導、防犯ブザーの点検及び鳴動訓練などを実施する。</p> <p>8 その他 「明石市子どもの安全を守る地域連絡会議」の開催(市内4ブロックごと年2回)、「スクールガードあかし研修会」の開催(隔年実施)、「こども110番」自転車巡回プレート、「安全・安心パトロール」ステッカーの配付。</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
			○														○	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
01決算	6,413	15,039	21,452	0	0	0	21,452	正規	1.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	7,161	14,040	21,201	0	0	0	21,201	再任用	1.35	その他	0.00
03当初予算	6,820	14,040	20,860	5	0	0	20,855	任期付	0.25	合計	2.65

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	スクールガード研修会講師謝礼	30		報償費	スクールガード研修会講師謝礼	30
	需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	2,880		需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	2,559
	委託料	こども110番の家設置管理委託料	540		委託料	こども110番の家設置管理委託料	520
	使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料 スクールガード研修会会場使用料	1,611		使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料 スクールガード研修会会場使用料	1,611
	負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,100		負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,100
	合計(A)		7,161		合計(B)		6,820

予算増減 (B)-(A)	-341	主な理由	防犯ブザーの単価が下がったことによる需用費の減
-----------------	------	------	-------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校安全管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-002			
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課					
		連絡先	(078)918-5057					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法				
	事業	学校安全管理事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 小学校、養護学校、幼稚園の児童、園児 学校内の子どもたちの安全を確保する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校園への不審者侵入による子どもへの被害件数	被害の発生がないことが、最大の目的であり、指標とする。	毎年度	件	0

事業内容

1 学校警備員の配置
 (1)業務内容
 学校園への不審者侵入による子どもへの被害を防止し、校内及び校区内の安全性を確保するため、小学校及び養護学校に警備員を配置し、校門付近での常駐警備及び校内外（併設幼稚園を含む）の巡回警備を行う。
 (2)配置日
 明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則（昭和33年教育委員会規則第4号）第22条第1項に規定する授業を行わない日以外の日（年間約200日）
 (3)配置時間
 午前7時45分から午後5時まで

2 学校の安全対策事業
 (1)業務内容
 ①学校警備員の配置
 校門付近の常駐警備を基本とした各校1名配置とする。（年間約200日）
 ②防犯カメラ及びモニターの設置
 ・夜間撮影が可能な屋外用防犯カメラを小学校・幼稚園の全校門に設置する。映像は録画し、事後の確認を可能とする。
 ・モニターは小学校・幼稚園の職員室、警備ボックス等に設置する。
 ・「防犯カメラ作動中」等の看板等を掲示する。
 (2)事業実施校(実績)（平成30年度28校、令和元年度28校、令和2年度28校）
 （令和元年度）全校実施
 （令和2年度）全校実施
 （令和3年度）全校実施

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○														○	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	98,112	8,204	106,316	0	0	0	106,316	0.70	0.00	0.00
02当初予算	104,981	7,515	112,496	0	0	0	112,496	0.40	0.00	0.00
03当初予算	114,447	7,515	121,962	0	0	0	121,962	0.15	1.25	0.00

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
需用費	小学校防犯カメラ等システム等修繕	700		需用費	小学校防犯カメラ等システム等修繕	500
委託料	学校警備員配置業務委託、警備員配置及び防犯カメラ等設置業務委託	104,281		委託料	学校警備員配置業務委託、警備員配置及び防犯カメラ等設置業務委託	113,947
合計(A)		104,981		合計(B)		114,447

予算増減(B)-(A)	9,466	主な理由	警備員配置日数の増及び、警備員1名あたりの単価上昇による委託料の増
--------------------	-------	-------------	-----------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	成人の日記念行事事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-003			
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課					
		連絡先	(078)918-5057					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 28 年度		
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	「成人の日」の行事について(S31.12.10文部省文部事務次官通達)				
	事業	成人の日記念行事事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 成人となった市民を祝い励ますとともに、成人としての義務と責任の自覚を促す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
式典参加率	成人式式典に対象者の多くが参加することを事業成果の指標とする。	令和3年度	%	70

事業内容

1 式典内容
 新成人等で構成する成人式実行委員会へ企画・運営を委託。
 令和元年度(令和2年1月13日開催)
 対象者 2,943人
 参加者 約1,700人(約58%)
 内容 新成人代表のあいさつ、来場した新成人へのインタビュー、アトラクションとしての和太鼓演奏など
 令和2年度(令和3年1月11日開催)
 対象者 2,862人
 参加者 1,976人(約69%)
 内容 新成人代表のあいさつ、お祝いメッセージ放映など
 令和3年度(令和4年1月10日開催予定)
 対象者 約2,800人(見込)
 参加者 約1,900人(見込)

2 実施体制
 市職員が従事するほか、警備会社へ警備業務の一部を委託するとともに、補導委員会等の協力団体や警察等の関係機関からの協力を得ている。

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	3,231	5,920	9,151	0	0	0	9,151	正規	0.61	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	3,752	6,021	9,773	0	0	0	9,773	再任用	0.30	その他	0.00
03当初予算	4,110	6,021	10,131	0	0	0	10,131	任期付	0.00	合計	0.91

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	事務用品・開催案内	302		需用費	事務用品・開催案内	292
	役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	241		役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	241
	委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	2,898		委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	3,297
	使用料及び賃借料	市民会館使用料	311		使用料及び賃借料	市民会館使用料	280
	合計(A)				3,752	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	358	主な理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、成人式二部制実施による警備時間延長に伴う成人式警備業務委託料の増
--------------------	-----	-------------	---

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	社会教育団体振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-004		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	社会教育法			
	事業	社会教育団体振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営		補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 社会教育団体である各PTAにおいて、子どもたちの健全な育成を目的とした社会教育活動を推進するため、リーダーの資質向上とともに、地域での取り組みの活性化を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
連合PTA主催研修参加率	連合PTA主催研修会により多くの会員等が参加することを事業成果の指標とする。	令和3年度	%	100

事業内容

1 人権教育やPTA活動に対する研修等を明石市連合PTAに委託して実施している。

2 実施内容
 (1) 人権教育リーダー研修会(年2回実施)
 (2) 実践発表会
 ・単位PTAの活動成果を発表
 ・令和2年度からは形態を変えて、子どもたちを応援する試み「夢チャレンジプロジェクト」として、絵画表彰式・中学校部活動紹介など(※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
 ・令和3年度以降も継続予定
 (3) 幼稚園・小学校・中学校部会(各部年3回程度)
 各単位PTAの活動について情報交換し、担当校園長から助言・指導
 (4) 単位PTA人権教育等研修会(幼稚園28、養・小学校31、中学校13、計72団体)
 研修会、講演会、ビデオ学習会、福祉体験学習会等
 (5) 参加者数(連合PTA主催の研修等)
 令和元年度 668人 令和2年度 150人(見込) 令和3年度 670人(見込)
 (6) 参加率(実参加者数 ÷ 参加予定数)
 令和元年度 100% 令和2年度 100%(見込) 令和3年度 100%(見込)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	2,057	12,763	14,820	0	0	0	14,820	正規	0.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	2,044	9,315	11,359	0	0	0	11,359	再任用	0.45	その他	0.00
03当初予算	1,992	9,315	11,307	0	0	0	11,307	任期付	0.60	合計	1.80

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	PTA等社会教育関係会議等旅費	75	旅費	PTA等社会教育関係会議等旅費	75
需用費	コピー用紙ほか事務用品等	226	需用費	コピー用紙ほか事務用品等	215
委託料	PTA研修事業委託料、リソグラフ機器年間保守料	1,521	委託料	PTA研修事業委託料、リソグラフ機器年間保守料	1,521
使用料及び賃借料	コピー使用料	206	使用料及び賃借料	コピー使用料	165
負担金補助及び交付金	研修負担金	16	負担金補助及び交付金	研修負担金	16
合計(A)			合計(B)		
		2,044			1,992

予算増減(B)-(A)	-52	主な理由	コピー使用料削減による使用料及び賃借料の減
--------------------	-----	-------------	-----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	子どもの読書活動推進事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-005		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	子どもの読書活動の推進に関する法律 学校図書館法 文字・活字文化振興法			
	事業	子どもの読書活動推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内に在住・在学のおおむね18歳までの子どもと子どもの読書活動を推進・支援する者を対象として、子どもが自ら読書に親しみ、読書習慣を身につけることを目指し、ことばを学び、感性を磨き、表現力を高め、感性や創造力など内面の世界を豊かにする子どもの読書活動を一層推進する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学校図書館図書標準達成学校数	公立の義務教育諸学校の学校図書館の図書の整備を図る際の目標として文部科学省が設定した基準〔指標値=達成校数/小・中・養護学校数(42)〕	令和3年度	%	100
小・中・養護・高等学校図書館の貸出冊数	明石市立小・中学校図書館の合計貸出冊数	令和3年度	冊	500000

事業内容

1 「第2期明石市教育振興基本計画」に基づく子どもの読書活動の推進
 (1) 学校等における読書活動の充実
 ① 蔵書等資料の充実
 ・小・中・養護学校の蔵書については、文部科学省の学校図書館図書標準冊数100%の維持、並びに内容の充実に努めるとともに、明石商業高等学校の蔵書の充実を図り、子どもの読書環境の向上を図る。
 令和元年度 購入冊数：小学校 7,055冊(252冊/校)、中学校 3,615冊(278冊/校)、養護学校 49冊、明石商業高校 332冊
 令和2年度 購入冊数(見込)：小学校 7,800冊(279冊/校)、中学校 4,000冊(304冊/校)、養護学校 75冊、明石商業高校 330冊
 令和3年度 購入冊数(予定)：小学校 7,800冊(279冊/校)、中学校 4,000冊(304冊/校)、養護学校 50冊、明石商業高校 350冊
 ・小・中・養護学校及び明商図書館への新聞配備(平成26年度～)
 ・読書啓発のため、対象者別推薦図書ブックリストの配布を行う。
 ② 学校司書の配置
 ・学校図書館の利活用を図るため、小中学校に学校司書を配置する。
 令和3年度：小中学校41校(14名 ※全校配置) (参考 R1・R2:小中学校41校(14名 ※全校配置)、H30:小中学校24校(8名)、H29:小中学校 8校(3名))
 ③ ビブリオバトルの実施
 ・読書推進活動の一環として、児童・生徒の読解力、表現力、他者に対する理解力等の向上を図るため、小中学校でビブリオバトルへの取組を推進する。
 ④ 読書バリアフリー環境の整備
 ・モデル校に音声読み上げ器を配備するなど、読書バリアフリー環境の充実を図る。
 (2) 読書活動啓発行事等の開催
 ・子どもに伝えたい「本」感動大賞の実施(お薦めの本を紹介するオリジナルの「本の帯」や読み聞かせを受けた感想を表現した「一枚の絵」の募集を通じて、本に親しみ、創造力・表現力を身に付ける機会を提供する。代表作品(原本)等の展示を通じて読書活動の啓発・推進を図る。
 令和元年度：「本の帯」2,292人、「一枚の絵」1,942人、計 4,234人応募
 令和2年度：「本の帯」1,012人、「一枚の絵」1,439人、計 2,451人応募
 令和3年度：「本の帯」と「一枚の絵」を合わせて、4,000人以上の応募となるよう参加促進を図る。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○						○	○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	26,806	43,381	70,187	0	0	0	70,187	正規	2.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	28,291	27,630	55,921	0	0	1	55,920	再任用	1.00	その他	14.00
03当初予算	27,979	27,630	55,609	0	0	1	55,608	任期付	2.00	合計	19.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	イベント審査委員・司会謝礼 等	106	報償費	イベント審査委員・司会謝礼 等	104
需用費	学校図書館用図書・新聞購入、ブックリスト印刷、イベント表彰状 等	22,380	需用費	学校図書館用図書・新聞購入、ブックリスト印刷、イベント表彰状 等	21,880
使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料 等	4,758	使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料 等	4,758
備品購入費	学校図書館用図書・読書バリアフリー関連機器	900	備品購入費	学校図書館用図書・読書バリアフリー関連機器	1,100
その他	出張旅費、学校司書研修旅費 等	147	その他	出張旅費、学校司書研修旅費 等	137
合計(A)			合計(B)		
		28,291			27,979

予算増減(B)-(A)	-312	主な理由	学校司書配置校図書館用消耗品に係る需用費削減に伴う減少
--------------------	------	-------------	-----------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-006		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	文部科学省「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金実施要領」			
	事業	学校・家庭・地域の連携協力推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えるために、地域学校協働活動（地域未来塾、放課後子ども教室、地域学校協働活動）を実施する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	「わくわく地域未来塾」参加者満足度	「わくわく地域未来塾」参加者の満足度を事業成果の指標とする。	令和3年度	%	80											
「放課後子ども教室」実施校数	多くの学区が「放課後子ども教室」を実施することを事業成果の指標とする。	令和3年度	校	15												
事業内容	1 わくわく地域未来塾の実施 家庭での学習が困難な児童や、学習習慣が十分に身につけていない児童を対象に、学習意欲や学力の向上を図るため、教員OBや地域住民等の協力のもと、学習教室「わくわく地域未来塾」を実施する。 令和元年度 28校区 参加者 520人 令和2年度 28校区 参加者 560人 令和3年度 28校区 参加者 560人（見込）															
	2 放課後子ども教室の実施 全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、地域住民等の参画を得て、「放課後子ども教室」を実施する。 令和元年度 14校区 令和2年度 11校区 令和3年度 15校区（見込）															
	3 地域学校協働活動の実施 28小学校、13中学校、1養護学校において、授業・部活動・行事・環境整備・安全指導等の補助として学校支援活動を実施する。 (1)地域学校協働活動の具体的な内容 ①学習支援…授業や読み聞かせ等の指導や補助 ④環境整備…施設等の補修・清掃、花壇・植木の世話、図書室の整備等 ②部活動指導…中学校における部活動の指導や補助 ⑤登下校指導…登下校の安全確保と指導 ③学校行事…各種学校行事への協力 (2)地域学校協働活動参加延べ人数 令和元年度 333,938人 令和2年度 340,000人（見込） 令和3年度 340,000人（見込）															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	8,905	8,075	16,980	2,556	0	0	14,424	正規	0.56	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	17,708	8,676	26,384	5,015	0	0	21,369	再任用	1.15	その他	0.00
03当初予算	16,775	8,676	25,451	4,857	0	0	20,594	任期付	0.00	合計	1.71

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	地域未来塾学習指導員等謝礼	11,018		報償費	地域未来塾学習指導員等謝礼	10,818
	旅費	地域未来塾学習指導員等旅費	1,904		旅費	地域未来塾学習指導員等旅費	1,904
	需用費	地域未来塾テキスト・プリント印刷製本費等	630		需用費	地域未来塾テキスト・プリント印刷製本費等	500
	役務費	学習支援員傷害保険 参加児童傷害保険	560		役務費	学習支援員傷害保険 参加児童傷害保険	300
	委託料	放課後子ども教室、地域学校協働活動、地域未来塾委託料	3,396		委託料	放課後子ども教室、地域学校協働活動、地域未来塾委託料	3,253
	備品購入費	パソコン購入	200				
	合計(A)		17,708		合計(B)		16,775

予算増減(B)-(A)	-933	主な理由	わくわく地域未来塾地域コーディネーター勤務時間減に伴う報償費の減及び備品購入費の減等
-------------	------	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 青少年活動施設管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-007	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例		
	事業	青少年活動促進支援事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 仲間づくりと心身の健全育成を図るための子ども広場について、安全な広場を確保するとともに安全点検や施設の整備・充実を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容
 1 青少年活動施設(子ども広場)の整備等
 (1)子ども広場の遊具点検の委託(西島子ども広場ほか計3か所)
 (2)安全対策のための修繕
 (3)補修のための土等の原材料の支給

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
01決算	122	1,066	1,188	0	0	0	1,188	0.11	0.00	0.00
02当初予算	299	891	1,190	0	0	0	1,190	0.00	0.00	0.00
03当初予算	224	891	1,115	0	0	0	1,115	0.00	0.00	0.11

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	子ども広場補修用材料 子ども広場修繕料等	202		需用費	子ども広場補修用材料 子ども広場修繕料等	127
	委託料	子ども広場遊具点検委託料	97		委託料	子ども広場遊具点検委託料	97
	合計(A)		299		合計(B)		224

予算増減 (B)-(A)	-75	主な理由	子ども広場設備修理削減等に伴う需用費の減
-----------------	-----	------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 青少年活動促進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-008											
		予算所管課		教育委員会事務局青少年教育課												
		連絡先		(078)918-5057												
関連 予算 科目 目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	教育費		連絡先												
	項	社会教育費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明									
	目	青少年対策費		根拠法令・要綱等 兵庫県青少年愛護条例												
	事業	青少年活動促進支援事業														
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>												
個別計画		あかし教育プラン														
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 青少年の主体的な活動を促進するため、青少年団体の活動リーダー養成、活動啓発、支援を行い、青少年の健全育成を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
事業 内容	1 青少年活動育成対策事業(青年活動の啓発、活性化を促進する事業) (1)実施方法 明石青少年連絡協議会に委託 (2)活動内容 青少年活動促進事業、成人式会場での青少年活動PR、研修会の開催等															
	2 青少年の集い事業 (1)青少年を対象に、レクリエーション活動を通じた余暇の活用、仲間づくり、体力づくりを図る事業を実施する明石レクリエーション協会への活動助成 令和元年度 10事業 令和2年度 10事業 令和3年度 10事業(見込)															
	3 スカウト活動事業 講習会・訓練・キャンプ、クリーンアップなどのグループ活動、野外活動、社会奉仕活動を通じて、豊かな心を育み、自主性、社会性、積極性、創造力を養う事業を実施する明石スカウト本部への活動助成															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他				
01決算		445	1,011	1,456	0	0	0	1,456	0.11		0.15	0.00				
02当初予算		445	1,431	1,876	0	0	0	1,876	0.15		0.00	0.00				
03当初予算		445	1,431	1,876	0	0	0	1,876	0.00		0.26	0.26				
令和2 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容		金額	令和3 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容		金額							
	委託料	青少年活動育成対策事業委託		225		委託料	青少年活動育成対策事業委託		225							
	負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助		220		負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助		220							
	合計(A)					445	合計(B)		445							
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由												

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	子ども育成活動推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-009			
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課					
		連絡先	(078)918-5057					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 17 年度		
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例				
	事業	青少年活動促進支援事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	異年齢・異世代交流やスポーツなどを通じて、自主的な子ども会活動を促進し、青少年の健全育成を図る。また、安全で自由に文化活動やスポーツ活動などを楽しみながら経験できる場を提供し、多くの子どもが交流し親睦を深めるよう支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
子ども会の会員数	より多くの子どもが子ども会に加入することが、活動効果につながることから、指標とする。	令和3年度	人	4,000	
事業内容	<p>1 校区子ども会育成事業 仲間づくり、体力づくり、リーダー養成、勤労・福祉体験活動や社会参加の態度を培う活動などの事業の実施を各校区子ども会に委託する。</p> <p>2 連合子ども会育成連絡協議会活動補助 子ども会活動の推進と発展のための指導者の養成及び研修、全市的なスポーツ活動及び文化活動（親子つり大会・オセロ大会など）等に対し助成する。</p> <p>3 子ども会会員数 令和元年度 4,740人 令和2年度 3,762人 令和3年度 3,700人（見込）</p>				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	3,345	3,655	7,000	0	0	0	7,000	0.23	0.00	0.00
02当初予算	3,888	2,403	6,291	0	0	0	6,291	0.15	0.00	0.00
03当初予算	3,888	2,403	6,291	0	0	0	6,291	0.00	0.38	0.00

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	校区子ども会育成事業	2,772		委託料	校区子ども会育成事業	2,772
	負担金補助及び交付金	明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	1,116		負担金補助及び交付金	明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	1,116
	合計(A)		3,888		合計(B)		3,888

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	少年自然の家運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-010	
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課			
		連絡先	(078)918-5057			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度
	目	少年自然の家費	根拠法令・要綱等	明石市立少年自然の家条例、同施行規則		
	事業	少年自然の家運営事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託	○	指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 少年自然の家の運営やその事業展開により、仲間との集団宿泊生活や野外活動を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
少年自然の家利用者数	少年自然の家の年間利用者総数を施設運営の指標とする。	令和3年度	人	30,000
顧客満足度	利用者アンケート調査の総合評価における「大変満足」や「満足」を高めることを事業実施の指標とする。	令和3年度	%	90

事業内容

1 今後の施設のあり方
 ・管理宿泊棟は利用停止とする。
 ・体育館、実習棟、野外炊飯場及びスポーツゾーンはスポーツ利用等の従来の利用を継続し、委託により管理・運営を行う。

2 利用実績
 利用者人数 令和元年度 49,765人 令和2年度 30,000人(見込) 令和3年度 30,000人(見込)
 利用料収入 令和元年度 5,378,135円 令和2年度 400,000円(見込) 令和3年度 400,000円(見込)
 顧客満足度 令和元年度 89% 令和2年度 90%(見込) 令和3年度 90%(見込)

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	80,963	4,886	85,849	0	0	5,394	80,455	正規	0.58	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	81,706	4,878	86,584	0	0	7,016	79,568	再任用	0.05	その他	0.00
03当初予算	32,983	4,878	37,861	0	0	6	37,855	任期付	0.00	合計	0.63

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	指定管理料			81,706	需用費	設備修繕、管理事務所整備 ボイラー用重油、光熱水費等
				役務費	電話料金	240	
				委託料	設備管理業務委託、施設運営委託、 野外活動事業委託等	21,500	
				備品購入費	管理事務所整備	1,000	
				負担金補助及び 交付金	明石防火協会、兵庫県冷凍設備 保安協会	36	
	合計(A)		81,706	合計(B)		32,983	

予算増減 (B)-(A)	-48,723	主な理由	少年自然の家指定管理期間終了及び管理宿泊棟利用停止による減
-----------------	---------	------	-------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名		教育研修センター運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2007001000-001																																					
				予算所管課	教育委員会あかし教育研修センター																																							
関連予算科目		会計	一般会計	事業所管課																																								
		款	教育費	連絡先	(078)918-5815																																							
施策分野		項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度																																					
		目	教育研修センター費	根拠法令・要綱等	教育基本法 地方公務員法 教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 あかし教育研修センター条例																																							
個別計画		事業	教育研修センター運営事業	実施方法	直営	○	補助・助成	その他																																				
		2 教育・文化分野	2-1 学校教育の充実		委託		指定管理																																					
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																																											
	○教職員が、あかし教育研修センターを自身の資質能力を高めるために有効に活用できる。 ○あかし教育研修センターで最新の教育手法などの研究がなされ、必要な情報が入手できるなど、教育に関する課題を解決するために役立つ。																																											
	成果指標																																											
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値																																				
	研修室等の延べ利用人数		施設として有効に活用されているか			令和3年度	人	2000																																				
事業内容	1 教育に必要な情報の収集・分析等 (1) 教育研究所連盟研修会等参加回数 平成30年度9回、令和元年度8回、令和2年度7回(オンライン1回含む)、令和3年度予定7回 (2) 先進地等視察回数 平成30年度1回、令和元年度16回、令和2年度4回、令和3年度予定2回 (3) 県研修関係参加回数 平成30年度15回、令和元年度8回、令和2年度7回(オンライン5回含む)、令和3年度予定8回 2 情報提供、研究成果発表 (1) 所報発行 年間3回 (2) ホームページのトピックス(あかし教育研修センター通信)の発行 平成30年度27号、令和元年度35号、令和2年度17号、令和3年度予定30号 3 研究資料の充実 (1) 教育関係雑誌購入 年間6誌 (2) その他購入書籍数 平成30年度32冊、令和元年度8冊、令和2年度予定20冊、令和3年度予定20冊 4 若手教員育成のための教育相談 平成29年度 1回、平成30年度 6回、令和元年度14回、令和2年度予定16回、令和3年度予定15回 5 教育用図書及び資料等の展示・閲覧・貸出 平成25年度～所蔵の書籍や教育資料及び教科書センター保管の教科書についてリストを作成し、各学校園等へ配布。(毎年更新) 平成30年度 教育研修センターに研修資料室及び教科書センターを移設。																																											
	SDGs(17の目標)																																											
	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">①</td><td style="width: 12.5%;">②</td><td style="width: 12.5%;">③</td><td style="width: 12.5%;">④</td><td style="width: 12.5%;">⑤</td><td style="width: 12.5%;">⑥</td><td style="width: 12.5%;">⑦</td><td style="width: 12.5%;">⑧</td><td style="width: 12.5%;">⑨</td><td style="width: 12.5%;">⑩</td><td style="width: 12.5%;">⑪</td><td style="width: 12.5%;">⑫</td><td style="width: 12.5%;">⑬</td><td style="width: 12.5%;">⑭</td><td style="width: 12.5%;">⑮</td><td style="width: 12.5%;">⑯</td><td style="width: 12.5%;">⑰</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>									①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰				○														
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰																											
				○																																								
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)																																			
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	7/11	0.00																																
01決算		670	19,890	20,560	0	0	0	20,560	再任用	1.40	その他	0.00																																
02当初予算		1,200	17,730	18,930	0	0	0	18,930	任期付	2.00	合計	4.30																																
03当初予算		645	17,730	18,375	0	0	0	18,375																																				
令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額																																			
	旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究		113		旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究		53																																			
	需用費	消耗品費、修繕費		400		需用費	消耗品費		300																																			
	使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料 会場使用料		197		使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料 会場使用料		52																																			
	負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金		40		負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金		40																																			
	備品購入費	研修用机		450		備品購入費			200																																			
合計(A)				1,200	合計(B)				645																																			
予算増減(B)-(A)		-555		主な理由	県内中核市が持ち回りで負担する全県研修の会場使用料やICT機器等の備品購入を控えたことによる減																																							

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 教育研究事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2007001000-002																																							
		予算所管課		教育委員会あかし教育研修センター																																								
		連絡先		(078)918-5815																																								
関連 予算 科目	会計	一般会計			事業所管課																																							
	款	教育費			連絡先																																							
	項	教育総務費			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度																																				
	目	教育研修センター費			根拠法令・要綱等 教育基本法 地方公務員法 教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 あかし教育研修センター条例																																							
	事業	教育研究事業																																										
施策分野		2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実			実施方法																																							
個別計画		あかし教育プラン			直営	○	補助・助成	○	その他																																			
個別計画					委託	○	指定管理	○																																				
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																																												
<p>○教職員が、各学校の教育課程及び各教科等の指導内容・方法に関して深く理解する。（知識）</p> <p>○特に若手教員が、高い専門性と指導能力を身に付けている先輩の教育技術を受け継ぐ。（活用）</p> <p>○管理職が、信頼される学校運営を推進するための危機管理意識を高める。○ベテランや中堅が若手の育成に進んで取り組む。</p>																																												
成果指標																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標名</th> <th style="width: 40%;">考え方・定義・式</th> <th style="width: 10%;">目標年次</th> <th style="width: 10%;">単位</th> <th style="width: 20%;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講後アンケート</td> <td>研修内容を受講後の自らの教育実践に生かした(よく生かした、だいたい生かした)と自己評価した受講者の割合</td> <td>令和3年度</td> <td>%</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>										指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	受講後アンケート	研修内容を受講後の自らの教育実践に生かした(よく生かした、だいたい生かした)と自己評価した受講者の割合	令和3年度	%	100																									
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値																																								
受講後アンケート	研修内容を受講後の自らの教育実践に生かした(よく生かした、だいたい生かした)と自己評価した受講者の割合	令和3年度	%	100																																								
事業内容																																												
<p>1 教職員研修の実施</p> <p>(1) 年次研修として「初任者研修講座」等を実施。※平成30年度より中核市移行により年次研修が県教育委員会より移譲 平成30年度42回、令和元年度45回、令和2年度44回、令和3年度予定44回【悉皆】</p> <p>(2) ライフステージ研修として「あかし若手教師塾」「次世代リーダー研修講座」「教頭研修講座」「校園長研修会」を実施。 平成30年度15回、令和元年度15回、令和2年度0回、令和3年度予定3回【希望制】</p> <p>(3) 専門研修として「教育課題特別講座」「校内研修担当者研修講座」「事務職員初任者等研修講座」「採(任)用時職能研修会」を実施。 平成30年度16回【悉皆】、令和元年度14回【悉皆】、令和2年度0回、令和3年度予定4回【希望制】</p> <p>(4) その他の研修</p> <p>① 授業力向上講座 市内で優れた実践を行っている先輩教員が講師となって若手教職員の授業力向上等を図る。 ＜幼稚園・こども園＞平成30年度2回、令和元年度2回、令和2年度0回、令和3年度予定2回【希望制】 ＜小・中・養護学校＞平成30年度10回(平成30年度より年次研修を兼ねて実施)、令和元年度15回、令和2年度14回、令和3年度予定14回【悉皆】</p> <p>② 校務支援システム活用研修令和3年度予定1回、タブレット活用研修令和3年度予定6回、イノベティブティーチャー研修会令和3年度予定4回【希望制】</p> <p>2 研修支援</p> <p>(1) スーパーバイザーをはじめとする講師派遣事業 市内中学校等の実態に即した教育課題解決を図るための講師派遣。大学教員を中心に選考・依頼している。 ・登録講師数・派遣回数：平成30年度52名137回、令和元年度59名127回、令和2年度60名83回、令和3年度予定60名130回 平成30年度より、校区ユニットに対して講師を派遣 ・平成30年度5回、令和元年度4回、令和2年度3回、令和3年度予定3回 令和元年度より、教科担当者会へ講師を派遣 ・令和元年度8回、令和2年度10回、令和3年度予定8回</p> <p>(2)「教科等研修講座」 学習指導要領に沿った教科・領域ごとの講座 全18講座 令和2年度は活動休止、令和3年度予定 全18講座【希望制】</p> <p>(3) 研究グループへの研究委託 ・研究テーマ：「児童理解に基づく単元の構想と探究的な学びを促す指導の手立て」「子どもたちの育ちに学び、教師力を高める」他 全15テーマ ・平成30年度15グループ、令和元年度14グループ、令和2年度は活動休止、令和3年度予定11グループ【希望制】</p> <p>(4) 校内研究オープン化事業 各校園の研究に関する取組を広めるとともに校種間の連携を深めるために実施。 平成30年度11回、令和元年度10回、令和2年度は活動休止、令和3年度予定【希望制】</p> <p>3 「研究紀要」発行 研修・研究成果をまとめて作成し、各各校園、受講者、県内教育研究所連盟加盟機関、教育委員、関係各課へ配布 ・配布数：平成30年度 218枚CD配付・保管、令和元年度 190枚配布・保管、令和2年度予定190枚、令和3年度予定 ・平成29年度よりホームページに掲載し、自由に閲覧できるようにしている。</p>																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">①</td> <td style="width: 10%;">②</td> <td style="width: 10%;">③</td> <td style="width: 10%;">④</td> <td style="width: 10%;">⑤</td> <td style="width: 10%;">⑥</td> <td style="width: 10%;">⑦</td> <td style="width: 10%;">⑧</td> <td style="width: 10%;">⑨</td> <td style="width: 10%;">⑩</td> <td style="width: 10%;">⑪</td> <td style="width: 10%;">⑫</td> <td style="width: 10%;">⑬</td> <td style="width: 10%;">⑭</td> <td style="width: 10%;">⑮</td> <td style="width: 10%;">⑯</td> <td style="width: 10%;">⑰</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰				○														
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰																												
			○																																									
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)																																			
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.50	ｱｶｼ	ｱｶｼ	0.00																															
01決算		6,627	35,710	42,337	0	0	0	42,337	再任用	1.10	その他	0.00	0.00																															
02当初予算		6,780	28,530	35,310	0	0	0	35,310	任期付	1.60	合計	5.20	0.00																															
03当初予算		6,723	28,530	35,253	0	0	0	35,253																																				
区分(節)		内容		金額	区分(節)		内容		金額																																			
令和2年度当初予算事業費	報償費		講座講師報償費、スーパーバイザー報償費等		4,763	報償費		講座講師報償費、スーパーバイザー報償費等		4,580																																		
	旅費		講座講師旅費等		583	旅費		講座講師旅費等		630																																		
	需用費		消耗品費、食糧費、修繕費		468	需用費		消耗品費、食糧費		460																																		
	委託料		研究事業委託、ユニバーサルM検定		909	委託料		研究事業委託、ユニバーサルM検定		1,028																																		
	使用料及び賃借料		研修講座会場使用料		40	使用料及び賃借料		研修講座会場使用料		20																																		
	その他		負担金、役務費		17	その他		負担金、役務費		5																																		
合計(A)				6,780	合計(B)				6,723																																			
予算増減(B)-(A)				-57	主な理由		報償費の見直し等による減																																					

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学びと育ち支援システム構築運用事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2007001000-003		
		予算所管課	教育委員会あかし教育研修センター				
		連絡先	078-918-5815				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度	
	目	教育研修センター費	根拠法令・要綱等	校務支援システムの導入の手引き(平成28年3月)文部科学省			
	事業	学びと育ち支援システム構築運用事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○ 指定管理		

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	こどもたち一人一人の学びと育ちに関わる情報を、教員・学校間はもとより、関係機関とも効果的に情報共有を図るシステムを構築する。個人情報を取り扱う関係上、セキュリティに配慮したシステムとなるよう、システム構築する。スムーズにシステムが運営できるよう担当者が研修会を開催する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	こどもたち一人ひとりの学びと育ちに関わる情報をICTにより、教員・学校間はもとより、関係機関とも効果的・効率的に情報共有を図り、きめ細やかで一貫した指導や支援に活かすため、「学びと育ち支援システム(統合型校務支援システム)」を構築する。				
	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構築(令和3年4月から6月) ・進捗報告及び打ち合わせ会議(年間12回) ・システム試験運用および修正(夏) ・教員研修(秋) ・運用開始(秋) 				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○													

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	1.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	500	18,540	19,040	0	0	0	19,040	再任用	0.50	その他	0.00
03当初予算	29,000	18,540	47,540	0	0	0	47,540	任期付	1.40	合計	3.50

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	視察の旅費	450		委託料	学びと育ち支援システム業務委託	29,000
	需用費	消耗品費	50				
	合計(A)				500	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	28,500	主な理由	導入検討が完了し、委託契約を行うための増
-----------------	--------	------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育環境情報化事業	新規/継続	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>			
		予算所管課	教育委員会あかし教育研修センター				
		連絡先	078-918-5815				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和3年度	
	目	教育研修センター費	根拠法令・要綱等				
	事業	教育環境情報化事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
誰一人取り残すことのない個別最適化された学びを継続的に実現することをめざして、教育のICT化を推進する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
タブレット端末の活用	小・中・特別支援学校での授業での活用	令和3年度	時間	1日2授業程度
動画配信サイトでの動画コンテンツ数	実証実験校からアップロードされる動画数	令和3年度	動画数	100本

事業内容

OWEB型学習ドリルを活用し、個に応じた学習支援を行う。

○全ての教員が1人1台のタブレット端末を効果的に活用した授業ができるよう、すでに実施しているタブレット研修の『フォローアップ研修』を行うとともに、『初任者研修』でもタブレット活用研修を行う。

○先進的にタブレット端末を有効活用できるリーダー（あかしICTイノベティブティーチャー）を育成するための研修を行う。（年4回実施）

○様々な理由により教室での授業に参加できない子どもたちの学習支援として活用できる「(仮)バーチャル学校」の構築について、企業や他市と連携して研究をすすめる。

- ・民間事業者が他市と進めている、学習クラウドサービスの実証実験に参加する。
- ・実証実験は2～3年程度の期間を想定
- ・教員が作成した授業動画や学校行事の配信について実証校で試行する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他		
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	非常勤	0.00
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	16,023	0	16,023	0	0	0	16,023	任期付	0.00	合計	0.00	

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
						報償費	ICT研修講師謝金	40
						旅費	先進地視察、研修旅費	150
						使用料及び賃借料	ネット配信型ドリル利用料・授業目的公衆送信補償金	15,633
						備品購入費	動画配信用機材	200
	合計(A)		0		合計(B)		16,023	

予算増減(B)-(A)	16,023	主な理由	
-------------	--------	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-001		
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
		連絡先	(078)918-5950				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和3年度	
	目	高等学校総務費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか			
	事業	明石商業高等学校運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石商業高等学校の生徒 将来の夢を持って入学してきた生徒一人ひとりが社会人としての教養、知識を身につけ、それぞれが希望する進路へ進める。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
全商協会各種検定3科目以上1級合格者数	全国の商業高校で実施している全商検定9科目中、3科目以上で1級に合格することは商業高校教育の目標達成の指標となる。	令和3年度	人	100
生徒満足度率	生徒アンケートの質問「明商に入学してよかったか。」の回答で「そう思う。」「大体そう思う。」の回答割合は生徒満足度の指標となる。	令和3年度	%	100

- 事業内容**
- 正規、臨時教職員を補完するために時間講師を採用する。
 令和3年度配置予定 時間講師：12名
 (参考)他任用別教職員 令和2年度 正規45人 再任用5名 臨時12名 非常勤講師1名
 令和2年度 時間講師：12名
 - 部活動の活性化の一つとして課外活動運営事業委託を行い、同時に専門性の高い部活動には外部講師を招き、指導を依頼している。
 実施クラブは、弓道、卓球、ダンス、ソフトボール、男子バレーボール、女子バレーボール、ソフトテニス、吹奏楽、邦楽、書道、美術、茶華道、家庭科
 令和3年度配置予定：13名
 令和2年度：12名
 - 不登校等問題のある生徒への精神的ケアとして養護教諭とスクールカウンセラーによる面談を実施している。
 令和3年度面談予定：72時間
 (参考)令和2年度見込：63時間
 - 英語教育を充実させるため必要とされるネイティブ英語の重要性から外国人英語講師派遣を行っている。
 令和3年度派遣予定：490時間（国際会計科1～3学年一週2時間 商業科1年生一週1時間 ESSクラブ一週2時間）
 (参考)年間派遣実績：令和2年度 490時間

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	27,428	441,695	469,123	616	0	99,098	369,409	正規	47.30	ｱﾊﾞｲﾄ	1.00
02当初予算	16,226	451,490	467,716	650	0	101,500	365,566	再任用	5.00	その他	11.00
03当初予算	16,469	451,490	467,959	610	0	101,500	365,849	任期付	1.50	合計	65.80

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	産業医面談指導報酬	100	報酬	産業医面談指導報酬	100
報償費	職員講習会及び生徒に対する講演会謝礼	55	報償費	職員講習会及び生徒に対する講演会謝礼	55
旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費	5,911	旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費	6,285
委託料	外国人英語講師派遣業務(1名)課外活動運営事業委託	9,509	委託料	外国人英語講師派遣業務(1名)課外活動運営事業委託	9,509
負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・分担金、入学試験問題負担金	451	負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・分担金、入学試験問題負担金	400
使用料及び賃借料	教職員の出張に伴う駐車場使用料及び有料道路使用料	200	使用料及び賃借料	教職員の出張に伴う駐車場使用料及び有料道路使用料	120
合計(A)			合計(B)		
		16,226			16,469

予算増減(B)-(A)	243	主な理由	国際会計科の修学旅行先が変更予定であるため
--------------------	-----	-------------	-----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-002		
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
		連絡先	(078)918-5950				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和3年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか			
	事業	明石商業高等学校管理事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石商業高等学校の施設 生徒が充実した学校生活を過ごせるよう教育設備や施設設備の充実等、教育環境を整える。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
コンピュータ教室の利用率	パソコンを使用した授業は、商業高校の独自性を発揮したものであるため、コンピュータ教室の利用状況は教育環境充実の指標となる。	令和3年度	%	100

事業内容

- 1 校内コンピューター室等の端末等の更新
令和4年3月1日から第1・3・5コンピューター教室パソコン等の更新、賃貸借開始。
- 2 生徒及び教職員が安心して学校活動ができるよう施設・設備の機能維持を図る。
- 3 教育教材の消耗品や備品の購入、校舎の維持管理、光熱水費等の施設経費の執行等を行う。
(参考)令和2年度見込 電気料金:9,500,000円 水道料金:5,200,000円 ガス料金:1,200,000円 燃料費:1,300,000円
 令和3年度 電気料金見込:11,400,000円 水道料金見込:5,900,000円 ガス料金見込:1,150,000円 燃料費見込:1,150,000円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○									○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	64,286	45,735	110,021	0	4,700	8,036	97,285	正規	4.50	ｱﾊﾞｲﾄ	1.00
02当初予算	73,990	54,510	128,500	0	8,500	600	119,400	再任用	1.00	その他	0.00
03当初予算	62,591	54,510	117,101	0	0	600	116,501	任期付	1.50	合計	8.00

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度当初予算事業費明細
需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕	42,288		需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕	33,835	
役務費	電話代、郵送料等	503		役務費	電話代、郵送料等	381	
委託料	成績管理システム保守業務、機械警備業務、産業廃棄物収集運搬処分業務等	1,539		委託料	成績管理システム保守業務、産業廃棄物収集運搬処分業務等	1,331	
使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	24,060		使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	24,644	
備品購入費	教材設備備品、クラブ設備備品、空調機等	5,600		備品購入費	教材設備備品、専攻実技設備備品、食堂厨房機器等	2,400	
合計(A)			73,990	合計(B)			62,591

予算増減(B)-(A)	-11,399	主な理由	スクールアグリメントライセンスの更新を学校情報通信機器運用事業へ組替したこと及び前年度に防球ネット設置工事を実施したことによる減
--------------------	---------	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校情報通信機器運用事業	新規/継続	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-003				
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局						
		連絡先	(078)918-5950						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和3年度			
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	GIGAスクール構想：公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業 学校保健特別対策事業 デジタル化対応産業教育装置の整備事業(スマート専門学校)					
	事業	学校情報通信機器運用事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	GIGAスクール構想の実現及びICT教育の推進並びにコロナ禍による休校を想定した家庭学習にかかるソフト面及びハード面の整備を行う。 GIGAスクール構想では、高速インターネット回線引込により1人1台端末時代の到来に備え、ストレスのないネット環境を構築する。 ICT教育の推進については、BYOD方式導入に適応するハード面(端末、サーバ)、ソフト面(教職員への研修)の整備を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	学習用端末の1人1台配備(文部科学省指針)	本校定員840人に対する教育用パソコン(パソコン教室等のPCも含む。)の配置台数	令和5年度	%	55
BYOD方式導入にかかるハード面の整備	本校定員840人が各自で端末を所有し、それを用いて授業が実施できるよう大型提示装置24台の設置、ベストフォート回線(1Gbps)の引込、回線引込による校内ネットワーク再構築、840人所有端末への本校ネットワーク接続のための設定作業。コロナ禍による休校を見据えた端末所持世帯への貸出端末の確保(43台)	令和6年度	%	55	
事業内容	1 学習に必要な教育用コンピューターの配備。(全464台) コンピュータ教室(5室)：210台 国際コンピュータ教室：42台 プレゼンテーション室：40台 LL教室(タブレット)：42台 CPU室：8台 図書室：24台 上記のほか、令和3年3月末までに98台調達見込。 令和3年度：43台調達予定。				
	2 BYOD方式にかかる大型提示装置の設置及びベストフォート回線(1Gbps)の引込並びにモデル用端末(43台)調達(有事の際は、未所持世帯への貸出用に転用。) 大型提示装置：8台調達予定。 インターネット独自回線の引込は、令和3年9月予定。 モデル用端末の調達は、令和3年9月予定。				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	14,572	0	14,572	0	11,400	0	3,172	任期付	0.00	合計	0.00	

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
					報償費	ICT教育専門家による本校教職員への研修にかかる講師報酬	100
					需用費	スクールアグリメントライセンスの更新、高速有線回線の引込	3,021
					役務費	高速有線回線の利用料及びプロバイダ料	51
					委託料	高速有線回線の引込にかかる校内ネットワーク再構築費用	2,000
					備品購入費	BYOD方式導入に備えた大型提示装置の設置及びモデル用端末の調達	9,400
	合計(A)		0		合計(B)		14,572

予算増減 (B)-(A)	14,572	主な理由	
-------------------------	--------	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-004		
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
		連絡先	078-918-5950				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和3年度	
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、高等学校施設整備方針、地震特措法、建築基準法			
	事業	明石商業高等学校施設整備事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
個別計画	明石教育プラン		委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石商業高等学校の施設 生徒が充実した学校生活を過ごせるような教育設備や施設設備の充実等、教育環境を整える

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
第2屋内運動場の利用率(部活動)	部活動時に第2屋内運動場を使用することは、グラウンド使用の混雑緩和になるため、部活動時の安全性向上の指標となる。	令和3年度	%	100
校舎等の外壁改修率	改修を必要とする外壁面積に対する改修率	令和3年度	%	56

事業内容

- 普通教室空調設備整備事業
 普通教室に空調機(ガス式)を設置することで、夏季冬季の学習環境を良好にし、学力向上につなげる。
 債務負担行為によるリース 13年間(156ヶ月)
 令和3年度 4,018千円(334,800*12ヶ月)
 令和4年度～令和11年度 31,136千円
- 第2屋内運動場設置事業
 第2屋内運動場を設置することで、学習環境を充実させるとともに部活動の安全性の向上を図る。
 長期継続契約によるリース 5年間(60ヶ月)
 令和3年度 19,164千円(令和4年3月15日付リース期間満了、令和4年3月16日付無償譲渡(市が受贈))
- 渡り廊下耐震改修工事
 渡り廊下の耐震化を図る。
 令和3年度 耐震改修工事実施計画作成業務委託 14,000千円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○									○				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
01決算	97,099	1,620	98,719	0	73,000	0	25,719	正規	1.20	非常勤	0.00	再任用	0.00
02当初予算	167,015	9,720	176,735	0	143,000	0	33,735	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00
03当初予算	37,182	9,720	46,902	4,666	9,300	0	32,936	任期付	0.00	合計	1.20		

令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		使用料及び賃借料	普通教室空調機リース 第2屋内運動場リース		24,015		委託料
	工事請負費	A棟ほか外壁改修ほか工事	143,000		使用料及び賃借料	普通教室空調機リース 第2屋内運動場リース	23,182
	合計(A)		167,015		合計(B)		37,182

予算増減(B)-(A)	-129,833	主な理由	前年度にA棟及び昇降口棟外壁等改修工事を実施したため
--------------------	----------	-------------	----------------------------